（明治三十九年九月八日第三種郵便物認可）

京城日報

本紙定價　一箇月金壹圓…　前金…
廣告料　五號十四字詰一行…
發行兼編輯人　奥山直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番　長六千九番二　（振替京城三〇）

[illegible]

京城日報

露支通商問題

支那の對露通商再開問題は漸く發展し、非公式な交涉進捗し、顏總長は『大に乘氣になり居れり』と上海電報は、吾等が一昨日落手した所なるが、此の電文のみでは露支通商再開といふことは、如何なる內容を有するものなりや測知することできないが、是より先き支那の露國派遣委員張氏は、莫斯科から電報を以て、露國勞農政府の支那政府に對する正式の聲明を、北京外交部に傳達したものがある。今其の內容を摘記せば『露支兩國は極めて近き將來に於いて通商を開始すると共に、支那は其の領土內に於いて、露國反過激派が勞農政府に敵對する活動を禁じ、若し此種の事實の發生する場合には、支那政府は速かに武裝解除を命ずべく。又勞農政府は支那に對する治外法權を撤去し、在留露國民は一切支那の國法に服從せしめ、又團匪事件の賠償金を放棄し、東支鐵道を還附して、將來の經營は、露支兩國の委員及び極東共和國（西伯利統一政府）の代表者との間に協議決定することゝし、露支兩國は互に外交官領事官を派遣することを希望する等』數件の條項を含むものであつた。此の聲明が果して勞農政府の發したものとせば、支那は一擧して露國關係の凡ての利權を回收し、又其の最も熱望せる治外法權の撤廢を實現し、之に對する條件としては、單に支那領土內、即ち北滿洲、蒙古の邊疆に、露國反過激派軍の活動を禁止するに止まるを以て、支那としては最も有利なる條件で、雙手歡迎するのは蓋し當然であらう。然るに支那をして其の應諾を躊躇せしめる一個の事情は、列國の意嚮を顧慮するに在つて、嚮に勞農政府の代表者と稱するユーリンが北京に向はんとせる際にも、支那政府は之を許可しなかつた事例もあり、今回とても外交團の意嚮を觀測して、容易に諾否を與へなかつたものと見ゆる。

然るに近時列國の對露政策は頗る當初の意嚮を一變し、英國に通商開始論の機運ならはいふまでもなく、最も硬强論を主張せる佛國さへ、佛露兩國民の通商を承認せんと爲つては、露支通商再開に何等の故障を見ざるの形勢に在るものあれば、前記上海電報の報じたる如く、顏外交總長の再び乘氣となつたといふことは蓋し事實であらうと思はれる。但し露國の對支聲明は、單に通商再開のみに止まらず、純然國交回復に任るものなれば、如何に利權回收に熱中する支那政府と雖も、列國の態度を顧みず、オイソレと應諾する譯には行くまい。此の問題の如何に解決せらるべきかは、今少しく形勢の向轉を待たなければならぬ。

一體近來支那の對露政策は、著々として其功を奏し、事實に於て多くの利權を回收し、又西伯利に於ける商業の如きは、殆ど支那人の獨占狀態で、吾等をして瞠若たらしめるものが甚だ多く、又其勞農政府及び西伯利の過激派に對し、接近の可能性を有し、事實に現はれたものも少くない。而して露國勞農政府が支那に對して、許多の利益ある條件を提出して其の歡心を買ひ、一日も速かに通商を開始し、否、國交を回復せんと圖るの心底は、別に何物をか獲得せんとするに在るを疑はなければならぬ。露國は旣に土耳古に對して一の協定を結び、遂に共產主義宣傳の便宜を得たるの事例がある。今回の對支聲明も要するに其の底意でなければならぬことは、其の聲明中にも彷彿として現はれて居る。兩國交涉の結果が如何に決定するかは、吾等の最も興味ある問題として、又警戒すべき問題として、注目を怠つてはならぬ。

新條約反對の聲
米國各州に起る
日本移民の入國は不當

新條約締結により日本人問題を解決せんとする提案は既に各州の反對を招きつゝあるの觀あり外交委員會は之に反對すべき用意ありその理由とする所は米國に對する日本の移民入國なるものは其當を得ず日本がカロリン、マーシャル諸島を所有する限り米國は日本に對し何等諒解を與へ得ず又新條約は紳士協約以上に長く有效なるべからずと云ふにあり（華盛頓一日發電）

上院も反對する

紐育イブニング、サン紙は報じて曰く米國上院議員は移民に對する日米條約には一切反對すべき事今や明白となれり（紐育一日發電）

二箇年以上一切の移民禁止を請願
米國勞働組合聯合會より

失業者數百萬に達し米國勞働界の形勢容易ならず爰に於て米國勞働組合聯合會は形勢安定する迄二ヶ年間以上一切の移民を禁止せんことを議會に請願する旨決定せり而して議會の領袖連も亦一時的移民禁止に贊成せりと稱せられ十二月に開かるべき議會には右議案提出せらるべしと云ふ（紐育發電）

人種案提出の時期
石井子の演說釋明

日本全權石井子はイブニングポスト紙記者を引見し國際聯盟總會に於て子が試みたる演說中の『機會の到るを待たん』との語を釋明して曰く

余の所謂機會の到る時とは加州、加奈陀濠洲に於ける我同胞排斥運動が成功し日本に何等希望すべきものなしとの事を之等諸國民に納得せしめたる時の意也米國中央政府は之等に就て同情を有すれども苟くも西部沿岸に於て斯る偏見の存續する限り之を實現する能はざるべし然れども日本は勞働及び移民に關する協約を嚴守すべきを以て右の危惧は必ず終熄すべし然る場合には加州民は過去に猜疑し憂慮したる事を悟るに至るべし斯くの如き覺醒の生じたる時はこれ乃ち日本が人種平等の原則の承認を國際聯盟に要請する機會到來せるものなり（紐育一日發電）

露國の軍事計畫を
國際聯盟が秘密に調査

ゼネバ來電＝國際聯盟軍事委員會は露國勞農政府の軍時的計畫の內容に關し秘密調査を開始せり（紐育一日發電）

不安禍中の倫敦
シンフエン黨員の潛入
市中は戒嚴狀態

愛蘭の兇徒は今や倫敦に向つて襲來し英國民は過去數日以內に其比を見ざる重大なる事態に瀕せり英國に於ける生命財產に對し明かに最も極端なる陰謀は巧みに警察の監視を免れ沿岸船舶の便なかりて英國に潛入せるシン、フエン黨兇徒の一團によりて實行せらるべし（倫敦發電）

◎英國官界にてはフォールス街の議院議事堂を爆破すべき第二の企てを恐れ居れり尤も諸官衙は引續き執務中なるが警戒を嚴にし來訪者は用向の性質判明せざるものは入るを許さず愛蘭は議會に對し英國と戰爭狀態の存在を布告せる信念を記錄しつゝあり右信念はダブリン街に於て今早朝勃發せり即ち警官十二名ローム街に於て射殺せられたるにより警察側が夜中復讐行爲に出でたるに基く而して右復讐のため多數の建築物は爆破せられたりと（倫敦三十日發電）

獨逸政府を顚覆
せんとする陰謀發覺

獨逸現政府を顚覆せんとする陰謀發見せられ獨逸陸海軍前將校若干名逮捕せられ失敗に終りたるが之れが爲多數の都市に於て搜索開始せられたり（伯林發報）

支那側の通商案
ユーリン氏に交附したる

極東共和國代表ユーリン氏は卅日外交總長顏惠慶氏と露支通商開始に就き第一回の正式會見をなし顏總長は支那側に於て起草したる露支通商條約草案をユーリン氏に交附したるが其要點は左の如し（北京電報）

一、露國は帝政時代滿洲に於て所有せる特權を拋棄すること
二、一千八百八十一年露支陸路通商條約を廢棄すること
三、暫行通商條約を制定し全露政府成立の際是れを修正すること
四、正式國際關係成立前兩國領事は貿易保護官の名義を用ゆること
五、新通商條約は八ヶ條を基礎として商議をなすこと

徐樹錚は日本へ
牛莊から朝鮮諸港を經て

徐樹錚氏は大津艇の汽船で日本に向つたことは北京でも知られて居るが最早到着した頃である彼は逃走後恐らく牛莊から朝鮮の諸港を經たものであらうと（北京電報）

西伯利出征史

陸軍省にては西伯利出征史を編纂することゝなり編纂委員を任命して夫れ〴〵編纂に著手せるが之を出征當時より三部に分ち各獨立して編纂するものにして可なり尨大のものとなるべく之が完結を見るは大正十一年七八月頃ならんと（東京電報）

武藏の武道と文事
珍しい遺品展覽會

宮本武藏が名譽ある二刀流の達人であつたといふ事は小兒と雖も此れを知らぬ者は無く昔から劇に演じたり講談に語られたりして無双の劍客である事だけは更に操返す必要はないが武事の外に繪畫彫刻に其巧な腕を揮つた事も尠くない蓋し其遺品なる繪畫、彫刻は斯道の專門家と雖も一籌を輸せられる程の妙を寫てゐる事は珍らしい正保の二年武藏が歿してから二百餘年の今日其の墓碑も大に頽廢してゐるのを舊代議士にして劍客たる大日本帆道の重役大淵龍太郎氏の義心によつて墓碑の修覆事が建案され熊本藩の近藤紫雲高伯が之に贊助して其資に充つべく氏が揮毫の新作を數十點寄贈したるを好機として茲に國民新聞社の別館で宮本武藏の遺墨展覽會と云ふものが催される事になつた陳列は二室に區劃され繪畫が五十點書が十余點武藏が使用の硯や木刀や海鼠鍔や兵法の卷物等夫々の展覽が公にされ幸ひ故英雄の面影を偲ばせるものが多かつた『布袋圖』と『蘆雁圖』の二點や『梅に鳩』（以上細川家藏）の小品はなかなか好い出來で流石に一世の大家連も舌を捲かざるを得ない『鵜圖』（松井明藏）は達者な筆で好く鳥の性質を表してゐる輕い調子の『雲中山水圖』（安部家藏）がある小品ではあるが今の日本畫家にとつて參考になる點が頗る多いと思ふ『祖光圖』（七浦家藏）は恐らく斯中傑秀の佳作であらう水墨の濃淡も面白くあれだけ武藏の瀟灑を極めた武藏の半面に於てこれだけの美的趣味が溢れてゐたかを今更ながら感服させられる又大淵氏の出品で武藏が武術修業の時に使つたといふ赤樫の木太刀が陳列してあるが見物の一老人がこれを見て曰く『これで一ツお頭とやられた日にはいかな武藝者もみな眼を廻して了ふ事でせうよ』と振つてゐる

熊本　稻生家のご珍藏する差料刀一振があるが其の『金具』は武藏自身の作で『笄』は加藤淸正の手に成つた品だと傳へられてゐる其他細川侯の秘藏する二天流兵法の奧儀を記した兵法五輪の卷や泰勝寺の天井裏から發見されたと傳へられる武藏の位牌等門外不出の珍品ばかりである且つ角帝室博物館にある以上の寶物が數多く民衆の爲めに展覽されたと言ふ事は時節柄武士道鼓吹の爲にも喜ばねばならぬ熊本の野田氏の秘藏する數點の中で特に異彩を放つ物は『獨行道』の一卷がある卷中記して曰く（一）世の道に背くことなし（二）身に樂をたくまず（三）依估の心なし（四）一生の間慾心なし（五）我事に於て後悔せず（六）善惡につき他を妬まず（七）何の道にも別を悲しまず（八）自他ともに恨みかこつ心なし（九）戀慕の心なし（一〇）物事に數奇好みなし（一一）居宅に望なし（一二）身一つに美食を好まず（一三）末々迄代物なる古き道具を所持せず（一四）我身により物忌むことなし（一五）兵具は格別餘の道具たしなまず（一六）道にあたつて死を厭はず（一七）老後財寶所領に心なし（一八）神佛を尊び神佛を頼まず（一九）心常に兵の道を離れず　以上次に前濱の原富太郎氏出品の『布袋觀鬪鷄圖』は輕い筆で面白く表されてゐるのでなかく觀賞者の眼を惹いてゐた其の外氏法『義家武士十德』等有益の品物が多く歴史家は勿論社會の凡ゆる方面の人々が踵を接してゐた。（在京一記者）

評林
旭塢子

東方君子國。齊仰聖人尊。名教日千古。依然大道存。（大道存）中流少壯之元氣。詰爲修養團。（任柱石）欲保國家安。（任柱石）選將天子至仁旨。施爲階自治。（階自治）議員。欲暢庶民意。（階自治）衞生惡疫日猖獗。豫防焦慮時。（日猖獗）之課長。被斃警扶助。（日猖獗）敎豎文明虛飾耳。近事耐良叮。敎豎最横婬。聖堂養匪徒。（養匪徒）好是內憂兼外患。國運繫安危。（繫安危）風雲會。英雄嘗起時。（繫安危）仰觀天上文。俯察人間事。緩影復於秋。中宵不能寐。（不能寐）

新式通信教授
英語

見本附詳細會則申込次第進呈

諸君は英語を知れりや
英語は普く世界の日用語として使用せらる此時勢に際し英語の知識を缺くものは成功の人として絶望なり境遇の爲に學習の機會を失ひたる諸君は速に來れ今や新學期開講せられて入會の絶好機也
▲講師　現今一流の大家にて他に卓越す
▲學科　初等中學高等の三科、選擇自由
▲講義　平易明快親切何人も獨習容易也
▲設備　歐米の最新式に則りて完全無缺
東京市九段富士見町六丁目
大日本國民英語學會
（電話九段一五七〇）

最新刊
大正十年
日記類
全部入荷
種類撰擇　充實便易
京城本町一丁目　大阪屋號書店

北白川宮　高木御前口實者　御用達
高木醍醐園
京都市新門前仲之町（振替大阪四七〇九〇番）

周易家相
京城明治町二丁目
岡村介石

◆吉田製藥所◆
蘇鐵の藥は ▼
賜皇太子殿下御台覽之榮
師團長閣下を始め各將校下士團御愛用品
侯爵大隈重信閣下御常用品
全國醫學博士男爵故高木兼寛閣下御實驗品
全國特產品博覽會に於て有効賞牌受領
大聖釋尊の御教示
蘇鐵の藥
粉末　煎用　錠劑
主治　腦病、心臟病、胃腸病、血の道、子宮病、脊髓病
効能　貧血、強壯強精
凡ての病症に適し…

内科小兒科
外科花柳病
仁川宮町　松本醫院
×光線科　電氣科　電話三四五番

振替口座東京一八番
本店
福岡市博多下呉服町
振替福岡九五五〇
福岡支店
送料一口二十錢

三田土ゴム會社製
大阪市東區唐物町四丁目
代理店　飯田定助商店

增訂　朝鮮風俗集
傳說　俚諺　民謠　風俗　其他
京城本町　ウツボヤ書店
振替京城二〇〇番　電話二五一七
元山府尹今村鞆著（三版）菊版總クロース金文字送料共六圓

一萬圓位の貯金は誰れにも出來る
世の中には一生懸命働いて金の殖えない人もあれば又遊んでゐて金を殖す人もある
東京市神田區小川町二六
貯金研究社
振替貯金東京三〇八九番

日本勧業銀行構内
勧業債券月報社
債券相場
[illegible]

▲第七十八回新債券▼
三千圓五十本
壹通十圓送料十錢
▲公債、社債賣買
◆簡易貸付
◆信託預金
◆信託證券

京城古市町電話二七四六
舶來化粧品製造販賣
畑硝子工場
兄弟　主　畑六一

日本少年文庫
少年書の大權威
逐號文部省認定
兩皇子殿下御台覽
各宮八殿下御買上
第二豫約募集
東京牛込新小川町三ノ九
文庫刊行會

故寺内元帥傳記
教育資料
朝鮮開發の偉勳者故寺内元帥閣下一世の傳記を詳述せる好著なり
三百部限り實費配付
送料共金六圓七十錢
□申込期日□十二月貳十日迄
□配付期日□來春早々
申込所　京城日報社代理部
振替京城三〇〇番

勧業債券賣出
（四分利十円券）
初回　三千円　五十本
其他割増金多額
十一月廿日ヨリ十二月五日マデ

[illegible]

峻嶺を攀る事日に幾度
高粱に飢を凌いで露營の夢も醒め勝ちに
有ゆる艱苦を嘗めた示威行軍隊

民從の行軍を了り二日午後三時半安東に歩兵二個中隊及狙擊砲隊を引率し歩武堂々と到着したる歩兵第七十九聯隊第三大隊長高阪昌知少佐を二日夜大隊本部に充てたる元寶館に訪問したるに少佐は記者に對し大要左の如く語れり（安東縣特電）

我杉山聯隊が鐵嶺の屯營を出發したるは去る十月下旬にして撫順迄汽車輸送をなし同地より興京通化桓仁寬甸の東邊道管內の一部を橫斷踏破し今日無事安東に着する迄

四十二日間を要

したり行軍の目的は不逞鮮人等に對する示威に在り豐通の歳次行軍と異らざりしも到る所平地極めて少く多くは山岳重疊たる險路にして一日に五百尺若くば七百尺の峻嶺を攀づること三四回に及びたることあり十一月四五兩日の如きは氣溫零下二十五度に達し加ふるに給與、設營等の困難名狀すべからざるものありしが鮮人部落には少許の白米を獲ることあるも純然たる支那部落にては高粱等にて飢を凌ぎたることも稀らしからず設營は主として村落露營同樣なりしも支那人鮮人共

非常なる好感を

以て迎へ與れたるは感謝に堪へず不逞鮮人部落と稱られし所には不逞鮮人の影響なく何れも靜穩なりしが到る所日支親善及び不逞鮮人等が何等事をもなし得べからざるを宣傳したるに其の効果は頗る顯著なるものありしが如し本聯隊は四十餘日の行軍中

疊の上にて安眠

したるは通化領事館分館に宿泊したる時一回のみにて久々にて今安東に來り多數官民の熱誠なる歡迎を受けたるは非常の滿足と光榮を感ずる所なり終りに臨み特筆すべきは當隊の下士卒は何れも北鮮州の出身なるが一同元氣旺盛にして一名の落伍者をも出さざりしことなり云々

今後の聯盟總會
毎年九月を以て開會か

ゼネバ特電＝一月曜日を以て今後國際聯盟總會を開會すべしとの提議は可決せらるべしと期待せらる（セネバ三十日發電）

日本代表の信念

確かなる筋への報道によれば日本代表は米國に於ける日本人の權利の決定と日本人の履行すべき意思を表示せる國際義務は能く履行すべき決心をなせる旨を說き日本は國際規約中に含める崇高なる觀念を尊重し日本は國際聯盟を以て世界の平和を保障する最良手段なりと思惟する旨揚言せり（華盛頓三十日發電）

公用語案撤回さる

西班牙委員は同國語を國際聯盟の公用語とせられたき旨の要求を撤回せり（セネバ三十日發電）

用語は勝手たるべし
第一委員會に提議さる

ゼネバ外務省着電＝國際聯盟第一委員會は西班牙語を正式に公用語となすの問題に關しては西班牙代表として一般の利益の爲め採用提案を主張し各委員にては各代表者に於いて自己の希望する言葉を用ふるの自由を與ふる事を提議せり（東京發電）

米國に參加を勸告

國際聯盟總會は陸海軍及航空戰に關し軍備制限を取扱ふ事に干與する樣米國に對し勸告する所ありたりと發表せり（ゼネバ一日發電）

ウ氏仲裁を引受く
アルメニヤ對土國の爭議

大統領ウイルソン氏はアルメニヤ對土耳古の爭議を仲裁すべき國際聯盟の請求に應諾する旨發表せり（華盛頓三十日發電）

墺國に加盟勸誘

聯盟理事會委員資格審査委員は墺太利に國際聯盟に加入する事を勸告するの件を決議したり諸種の報道によれば墺太利を國際聯盟に加入せしむる事に關し列席上に於て別段反對なか（セネバ一日發電）

獨逸要塞の破壞

獨逸前要塞ヘリゴランド島の堡壘同地に於ける漁業用の港灣丈け頭破壞は近く完了の筈にて又軍港破壞も聯合國委員の手にて徹行中なり獨逸は聯合國に對しては破壞を免除されたしと哀願したるが聯合國委員は之れを拒絕せり（伯林三十日發電）

セ将軍の渡日

し一日夜若くは二日早朝鐵嶺に於て俘虜せられたの[illegible]

羅馬尼俘虜
浦汐出發

土耳古兵七百五十五名にして獨逸[illegible]日本軍の管理に[illegible]

露國軍制
改編さる

勞農政府の最高革命委員會は赤衞軍の組織改編に關する新規則を制定せるが聞く所によれば勞農露國を九十三軍管區に分ち十五歳以上五十歳迄の男子に悉く軍隊教育を受けしめ動員に應ぜしむる事とせり（東京電）

獨逸前后病勢
回復覺束なし

獨逸前皇后の病勢について諸醫師は回復の見込みなしと言へり（ドールン一日發電）

支那聯盟委員
更に任命

北京發外務省着電＝十一月卅日附大總統令を以て魏宸組を國際聯盟委員の一人に任命せり（東京發電）

日本人に農園を
賣るなと白人農民の反對

排日紙夕刊アレッチンの報ずる所によれば加州メサースヴィル附近の白人農民は同地の日本人が加州の草分けクロッドヒル農園を購入せんとするに反對し二日農民大會を開き購買反對を決議し州知事及州檢事總長に干涉を依賴すべしと（桑港一日發電）

墨國政府顚覆陰謀

墨西哥新大統領オレゴン將軍は本日就任式を舉行する筈なりしが彼れの政府を顚覆せんとする陰謀發覺したる旨の報道米國政府に達したりと米國務省は發表せり（華盛頓一日發電）

倫敦市中に放火
せんとする現場を發見

倫敦に大規模の放火を行はんとしたるシン、フエン黨の企て發覺したり計畫は一巡査のため失敗に了れり同巡査は夜間巡邏中倫敦北部フインスツノバの材木置場にて一人の男が放火の現狀を發見し直ちに引捉へんとし巡査は若干の犯人と格鬪したるが巡査の力及ばずして犯人等は逃走せり併し其內一名は巡査の館を聞きて集り來れる數名の巡査に追跡せられ遂に逮捕せられたり其後右材木置場にてハラビン油に浸されたる綿屑と石油を發見せり（倫敦二十九日發電）

愛蘭殺人頻々

南部愛蘭に於ては引つゞき動亂ありブラックエンドタンスにては二名の子供殺されたり又コルクよりの報道によればブラックエンドタンスにては十六名の小兒殺害されたり右は何れも斧を以て斬刻まれたり尙ほ暴動者の逮捕されるもの四百名に上れりと（ダブリン一日發電）

莫大なる放火損害

リバプール北方オクトン市に於ける火災の損害は唯今の處數百萬磅の見込なりストールにある二個の倉庫內には一萬二千個の羊毛燒失したり又エスプイアガム街地域に於ける綿花の損害高は四十萬磅に及ぶと云ふ目下軍隊はノースエンドスコットを保護し居れり（倫敦二十九日發電）

宜昌掠奪再發す
日本人には護衛兵が附く

宜昌に於て一日再び支那軍隊が掠奪を始めたりとの報道あり目下同地方は秩序紊亂を極め日本人には支那官憲より特に護衛兵一二名宛を附する事となれり（漢口二日發電）

掠奪六時間に亘る
邦人の負傷者は二名

三十日宜昌に起りたる支那兵の掠奪は六時間に亘り邦人二名負傷したるが砲艦隅田は三十日、又伏見は一日同地に向つて急行せり（漢口一日發電）

二次撤兵の交涉
年內には六ケ敷からう

小幡公使は本省より間島撤兵問題に關する
一、領事館及居留民保護に必要なる警察權の施行
二、琿春被害事件解決案
三、不逞鮮人取締方針
の三項に關する意見を徵せられたりと支那政府に對する交涉は小幡公使の意見具申の後本省の訓令を待ちて開始さるべきも恐らく年內には解決なかるべし（北京二日發電）

武器返還の交涉
セミヨノフ軍の參謀から

セミヨノフ軍參謀エレスチヤト將來奉し滿洲里にて武裝を解除せるセミヨノフ軍の武器を支那及び日本の手にて國境ボクラニチヤナに送附し再びセミヨノフ軍に引渡す事につき支那官憲と交涉中なるが張作霖氏も好意を以て便宜を與へつゝあり尙セミヨノフ軍を武裝の儘滿洲里におくべく支那側の同意を得んと交涉中なり（奉天二日發電）

三省巡閱使決定
王士珍氏就任承諾

久しく行き惱み中なりし江蘇安徽江西三省巡閱使は愈々王士珍氏の就任承諾を得二日の命令を以て發表さるる筈なり（北京電報）

廣東軍の廣東攻擊

廣東軍は三方面より廣東に兵を進める爲め許崇智を總司令とし黃大偉、鐵泉等を各路司令官に命じた又陸榮廷は四路より廣東を攻めんとし林虎等を司令官としたとの報がある（上海電報）

齊多憲法會議
開期決定す

東京着電＝極東チタ政府は憲法會議選舉委員の決議に基き十一月二十三日左の通り決定した
一、極東憲法會議開會期日を一千九百二十一年一月二十五日とす
二、右會議々員選舉期日を一千九百二十一年一月九日とす（東京電報）

露支通商交涉
（別報）

昨日極東共和國通商委員ユーリン氏は露支通商條約の成案を交附したる際支那側は新露支通商條約は支那とボルビヤとの條約と同樣領事裁判權を支那政府に回收する事及び勞農政府に英國との暫定通商條約の[illegible]を支那に提共せん事を要求したり（北京二日發電）

廣東政府會議

孫文、伍廷芳、唐紹儀等の政務總裁及び陳炯明氏の代理王伯群其他重要人物の會議を開きて孫文氏提出の軍政府改造內諾に就き討議したるも遂に決するに至らざりき孫氏は此問題に對し何等意見を述べず唯氏が多年の理想なる主義を主張したるのみなり（香港二日發電）

防穀令實施期
來る二十日より

支那政府は旱魃の應急策として十二月二十日より東三省の雜穀輸出禁止を實行するに決したり（北京二日發電）

防穀延期要求

滿洲の雜穀禁輸に關し赤塚奉天總領事は昨日右實施期十二月二十日とあるを一ケ月延期し一月二十日よりとせん事を交涉せり（奉天一日發電）

侍從武官長
將官旅行演習へ御差遣

內山侍從武官長は久留米地方に於て舉行の將官旅行演習に差遣せられ二日午前十時三十分東京驛發下せり（東京電報）

運賃引下發表

太平洋航路協議會は材木セメント石炭小麥小麥粉の太平洋運賃引下を發表せり（沙都一日發電）

陪審法案
逐條審議

陪審法案は愈々全文百三十四條の決定を見たるを以て四日より該法案調査委員會總會を開き逐條審議をなすことに決定せり確定の上は大木法相より原首相に報告する筈なり（東京電報）

專校昇格
當局の方針

專門學校昇格につき當局の方針を仄聞するに左の如し
單科大學に昇格せしむるもの[illegible]ら直轄諸學校に對しては一齊に專攻科を設置するもの
（一）東京高等師範學校（二）廣島高等師範學校（三）東京高等工業學校（四）大阪同（五）神戶高等商業學校
專攻科を設置するもの
（一）盛岡高等農林學校（二）鹿兒島同（三）上田蠶絲專門學校（四）東京高等蠶絲學校（五）京都高等蠶絲學校（六）長崎高等商業學校（七）山口同（八）小樽同（九）京都高等工藝學校（一〇）熊本高等工業學校（一一）名古屋同（一二）米澤同（一三）桐生高等染織學校（一四）秋田鑛山專門學校（一五）東京外國語學校

新領土補給額

臺灣を除く各新領土の大正十年度豫算に對し國庫より補給すべき金額は二千五百六十萬圓にして內譯左の如し（東京電報）

朝鮮	一千五百萬圓
關東州	四百萬圓
樺太	百五六十萬圓

阿片取締規則

內務省は兩三日中に官報を以て阿片取締規則を公布すべし（東京發電）

西園寺公入京

過般來洛北田中村の別莊に滯在中なりし西園寺公爵は種々の用務にて二日午後八時二十五分東京驛着汽車にて入京駿河臺の自邸に入れり（東京電報）

移入界不振
割引手形激減

中西鮮銀營業部長談

最近移入界の不振甚だしく移入割引手形の如きは激減の狀態にあるに就て中西鮮銀營業部長は語る「どうも移入の方は振はぬ當行でも

手形箱

には移入割手が非常に少い之れは何故かと云ふに內地の商品問屋が取引先——殊に新顏たる朝鮮の取引先を極度に警戒し割引き手形では商品の仕送りを喜ばぬ傾向のためである今春までの財界好況時代は割手を銀行に廻り荷物の引換狀は直接商人の手に屆けてゐたため手形の債務決濟を履行せぬ前に貨物を引取りドシ〳〵處分して仕舞つた從つて移入も極めてやり

引換狀

は手形に附せられてゐるから詰り手形面の決濟を終らねば該貨物を受取れぬ事になつてゐるこれが荷受者側の膽を冷やす結果となり[illegible]

專賣と東亞煙草
實施は明年＝會社の前途

朝鮮の煙草專賣制は議會の協贊を經て明年度より實施する事に決定の模樣である東京電報は朝鮮銀行より一千四百萬圓（別電は一千五百萬圓）を借り上ぐる

契約の成立

を報じて來た右は東京で交涉されたものらしいが右一千四五百萬圓は既成煙草會社の創業費東亞買收その他の權利財產の買收に充當するものと見られてゐる鮮銀より資金を借上げ之れを公債に交付するといふのは內地公債政策の關係より來たものらしく名は借上げと云つても事實は鮮銀で一手に公債を引受くるやうなものであらう更に東亞煙草會社は在京資本金一千萬圓（拂込金六百萬圓）の會社で朝鮮滿洲支那本土に於て卷煙販賣をやつてゐる

東亞の買收

一千餘萬圓 を投ずる

と云ふ昨紙の東電は誤りらしく一千餘萬圓の中に東亞煙草の買收費も含んでゐると見るべきであらう東亞の買收が果して幾何になるかは明かでないが撫順以內のものではあるまいか東亞は資本金や朝鮮の所有財產其他の點より見るも先づ八百萬圓以內のものではあるまいか東亞は專賣實施の結果有利な朝鮮の愛煙權を失ふ苦戰の支那滿洲に全力を傾注する事となるので會社としては前途の業績樂觀を許し難く總督府より受くる報償金の大部分は之れを積立て今後の

煙草戰の資源

とする必要あり專賣と同時に莫大な保證主配當を行ふ事は監督權ある大藏省專賣局も許すまいし會社も之れを行はぬであらう然し東亞煙草株としては專賣の實施は強材料と見られてゐる

暖氣と土木界
大に進捗す

昨今の暖氣は朝鮮として近年稀有の現象とする所にて之が一般經濟上に及ぼす影響僅少ならざるものあり就中結氷期到來の遲速を以て工事進捗の程度を測定し得る土木建築業者にありては最も[illegible]ものと見るを妥當とすべし

昨今の暖氣は確に工事作業上の福音にて之が爲め結氷期迄に工事進捗七分通りを豫期せる者も九分通の進捗を見る狀況となれりは目下總督府豫算として計上せる明年度の鐵道工費約三千萬圓が議會を無事通過するや否やによつて決定さるべき問題にして全鮮土木建築業者の運命浮沈の決する所は一にかゝりて該豫算案の無事通過が闕除かにありて存すと云ふも過言ならざるべし

よく斯界が振つてゐたのだが來は內地側の送荷取立手形に對し荷物の引換狀は手形に附せられてゐるから詰り手形面の決濟を終らねば該貨物を受取れぬ事になつてゐるから荷物の延着せる關係上工事も明かなる所なり右に付き朝鮮土木建築の當業者は續々本年は議會解散の結果として追加豫算の通過決定遲延せる關係上工事期間は頗る短縮せられたりしが

東部西伯利の土着民族（三）

帝國大學講師 鳥居龍藏氏

一方ヤブロノウオイ山脈の西方の河は東に西方の河は西に流れて往く。隨つて貝加爾は東部に注いで居る。夫れから蒙古から流れて來るセレン河も亦貝加爾に注ぐ。此の河の上流は彼の有名な貝加爾湖の南方から流れて來るイエニセー河である。而して貝加爾州と此の間に在る山脈は格別な山脈ではないが併し是れが東西伯利の牆壁となつて堺を爲すものである。而して河はヤブロノウオイ山脈を中心として東西に別れて居るのは即ち此處の東西西伯利と云ふても餘程外に出て居るのである。是等は注意して置いて貰ひたい。

先頭セミヨノフ將軍の引揚げた齊多及日本軍の引揚げたウエルフネウヂンスイは今勞農政府の有に歸して居るが、是れが爲にボリシエヴイキの勢力が漸次東に及んで來るであらうと愛へられて居るのは即ち此處の東西を割する線の關係であると同時に此線は人種學上考古學上歷史上種々なる點に於て大切なる線である。イルクーツクは何處に在るかと云ふとカンガラ河の上流に在つて而して此のカンガラ河はイエニセイ河に流れて居る。是等の點も能く記憶して居て欲しい。

次にスタノーウオイ山脈の東に在るものは勤察加州であつて此處は米國の或る會社が借用して居るかしないかと謂つて今世間に喧傳されて居る所である。而して此處に住んで居る土着民族は所謂東北亞細亞人種若くはウクラーナ[illegible]

から移住して來たものは除いて昔から住んで居る所のアボリジネス（今日は漢人若くは支那人が盛んに分布して居るけれども併し此處は西亞人が中心をなすものと云つて宜しいが露西亞人か此處に到來して移住して來たのである。而して此の內沿海州の移住に就ては彼のロマノフ家は手を著ける遑がなくして遂に崩壞して終つたものであると謂つて宜しい。

預金貸出減少
月末京城金融

十一月末日の京城交換所組合銀行帳尻は左の如し

	預金
定期	一九、九四五、一一七
當座	九、五八九、六六〇
特別當座	七、七一四、四七三
諸預金	三五、一八四、二〇七
合計	七〇、四三三、四五七

	貸出
貸附金	二〇、六二一、九二二
當座貸越	四二、二二、六五三
割引手形	三二、九六一、七七九
諸證券手形	二、九八、三三六
合計	五八、〇九五、六八五

之れを十一月十五日に比すれば預金に於て二百萬圓を減し貸出に亦一百萬圓の減少を示せり

接續費改定

物資接續費改定 接續費管局にては今般連絡地に於ける接續費を改定し汽船連帶の場合には連絡地の同地たるを問はず取扱一噸に付五十錢小口扱一個に付五十錢（官廳に付四錢）及び全北及全州川郵鐵其他軌間を異にする鐵道と連帶して輸送する貨物に對しては車扱四十錢小口扱三錢を申受くることに改めたり

朝野を擧げて歡待
唯感激の外はない

中樞院內地視察團員 劉猛氏談

予は十一年振りの日本觀光で東京では本府の出張所員の世話になり一同は東京に於て朝野の名士より多大の歡待を受け殊に原首相の招宴の時の如きは首相と外相との間に自分の席が設けてある等其他一同に向つても破格の待遇に一同何とも感謝の意を表し樣がなかつた齋藤總督には東京著後朝鮮に歸られたので迚ても御目に掛かれまいと考へて居つた處が意外にも早く歸京せられ御招待迄も受くるに至つた同日は宇佐美・國分其他朝鮮に緣故の深い[illegible]官連と席を共にし舊交を溫むることを得たのは誠に滿足に存じた次第である其他各方面の招待る多く樂しみにして居つた日光にも往けなくなり大倉男爵の招宴には誠に殘念に思つて居る吾々一

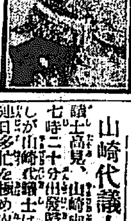
重要問題
京取重役會にて決定す

京城株式現物取引市場にては二日午後重役會議室に重役會議を開き諸問題を附議したが大體左の如く決定した
一、當期利益金分配案は彼是議論も出でたが當日は斷然三日施行の上半期の[illegible]らず三日施行の上半期の[illegible]但し一株五十五錢は步みとなり六十錢（年九分）になるやうだ
一、當期の重役賞與[illegible]入の大部分が[illegible]べき者でないから[illegible]
一、取締役古城管堂、[illegible]衞兩氏退任につきその[illegible]舉を當期總會に於て[illegible]
一、從來市場には支配人を置かなかつたがその[illegible]り近く選任する事
一、常任監査役芳林[illegible]常任辭退の申出であつたは事情止むを得ずとし[illegible]承認する事
一、信託會社の新設は[illegible]るものあり來る廿三日の[illegible]總會に提案すべく[illegible]

その半數を市場に於て引受くる事

評議選舉場
學校組合樓上

來る十日施行さるべき京城府に於ける道評議會員候補者選舉に就き府當局者は目下夫々準備中なるが選舉場は京城府學校組合樓上なるべく選舉時間其他詳細は道評議員選舉手續きにより來る六日發表さるべし



千阪中將語る
二日赴任

鎭海要港部司令官より今回海軍兵學校長に榮轉せる海軍中將千坂智次郎氏は二日來釜直に連絡船にて赴任の途に就けり中將は

余は鎭海要港司令官として殆んど滿一ケ年在任せるも此間何等表面的に顯著なる施設の實際上に現はれざるは甚だ遺憾とす然れ共總ての施設は恰も計畫の時代にありて後任者の一層の考慮と努力により不成部分の實現を見るに至るべしと信ず今回兵學校長として轉任を見たるは余多年の宿望にして少くも三年以上在任を希望し海軍將校の養成に獻身的努力を拂ふべく殊に現在御在校の三宮殿下の御教育に就てはベストを盡し以て帝王の學に準ずべき御教導を申し上ぐる決心を有するものなり云々

と語る（釜山電話）

山崎代議士

政友會代議士高見、山崎兩氏は二日午後七時二十分出發歸東の途に就きしが山崎代議士は各般の視察の爲め連日多忙を極め內鮮知己の[illegible]に舊交を溫むるの暇なかりし[illegible]以て一兩日滯在の上歸東する[illegible]ことに變更したりと

通貨膨脹す

一昨日一億圓臺をぬき其後九千萬圓臺にあつた朝鮮銀行券の發行高は二日更に增加して一億二千二百萬圓となり正貨準備五千二百萬圓で限外は出でない

京取賣買商盛

京城株式現物取引市場は一日後場より取引期間の延長を實施せし結果賣買高盛となり同日後場並に二日前場の一時間當り出來高は八千百五十株との賣買一萬六千三百を示し新記錄を作れり尙ほ二日は總に府尹等立會を參觀したり

新協議員巡り（八）
內鮮差別撤廢

金錫泰氏談

鮮人一般の思想が自治制度を要求して居ることは言ひ離いが中流以上に於ては確に自治制の布かる事を希望して居る、新制度は此の希望に副ふ階梯として優初の訓練を開始したもので又內鮮協同氏選議員の選出は同化の上から云つても洵に當を得た施措である、私は假に今回の新制度が發布されても若し內鮮人を隔別したる選舉法を施行するが如き場合であつたなら決して候補に立たなかつたであらう唯『協同』と云ふ美しき選舉方法であつたから自ら進んで出馬した次第である、隨つて私は議員として何事を措いても內鮮人の和衷協同を第一の要諦事として進まんと欲するのである、荀くも此の和衷協同を忽諸に附するに於ては他に何物の必要をも感じない。他の議員諸氏も恐らく同感であらうが特に此の和衷協同と云ふ事は片時も忘却せざる樣務めて欲しい、私は三人の愛兒を持つて居るが長男は龍山中學校に次女及び末女は西大門尋常小學校に何れも目下在學中である、私が子女の教育を特に內地人學校に於てすると云ふも要するに子孫の時代には內鮮人の區別つかざる人物を養成したいと思ふからである、此の一事を以て私の眞意を汲んで頂きたいと思ひます。

行の歡待を受けた事は一々述ぶるにも煩はしい位で此れ實に天皇陛下の一視同仁の御思召を奉體し二千萬朝鮮人に對する優遇を我々一行に波及されたことで只に吾々一同が感謝の意を表するばかりでなく朝鮮人全體が其誠意のある處を汲まねばならぬと云ふ

辭令（十二月二日附）

大邱覆審法院判事兼川[illegible]
補光州地方法院木浦支廳判事 京城地方法院判事 三[illegible]
補京城覆審法院判事 光州地方法院 全州支廳判事 細川[illegible]
補京城地方法院判事 公州地方法院判事 沈相[illegible]
補京城覆審法院判事 釜山地方法院判事 [illegible]
任陸軍高等官六等（十一月廿日） 陸軍判事 藤原[illegible]
依願免本官（十二月二日）

公會私會

○二女史招待茶話會 京城日本人[illegible]救全聯合會委員會にては今回[illegible]に於て長く女子教育に從事せ[illegible]ス、クインス及在鮮日本人の[illegible]に從事せるミス、メーカー[illegible]付二日午後二時より銀行集會所に於て茶話會を催し兩女史を招待[illegible]

人事消息

▲藤村義朗男（貴族院議員）[illegible]の處四日發歸東
▲西岡三郎主計正（第二十師團[illegible]經理部）滿洲地方に出張中の處[illegible]日夜歸城
▲村井[illegible]囑託（工兵少佐）三日元山へ
▲橋[illegible]調官 總督中の處十二日城の筈
▲山口安憲氏（總務局高等課長）十餘日間[illegible]方面[illegible]中の處二日夜歸任したり
▲吾孫子勝氏（京城高等學校長）二月二日附雜三浦、平壤、鎭南浦、新義州、義州及び滿洲地方に出張を命ぜらる
▲中村[illegible]七郎氏（國語[illegible]）三日[illegible]城
▲佐々木慶南第一部長 二日夜[illegible]
▲桑秀作氏（平北第一部長）[illegible]
▲丸山正雄氏（木浦鮮銀支店長）[illegible]日夜入城不知火へ
▲香田[illegible]一氏（滿鐵西伯利派遣）一箇月間賜暇を得三日朝京城[illegible]來上
▲保科正昭子 四日朝南大門驛京へ赴任

正誤 前號海軍大佐[illegible]義太少將を鎭守府司令長官[illegible]は同參謀長の誤りに付訂正

天氣豫報

低氣壓の通過後支那北部の高氣壓[illegible]

[illegible]百七十七圓此の受入總額九十六萬四千[illegible]一萬三百十圓を減じたり以上の外運[illegible]

……十三圓に落札せり（木浦）
……安親を入れ又々戰落の氣勢を示したり即ち去る廿九日務安郡廳……

新延江に架橋

……木關係職員實地踏查の結果約六……萬圓の豫算を以て春川郡西下面……德斗院渡船場より十間餘りを距……

……十九日午後十一時頃安東驛に入……洗面場より出火大事に到らんことしたるも消防の手當好かりし爲……

近く新築

本年五月より開校したる木浦……近く設計入札の上建築工事に著手すべしと（木浦）

……を來し不便なるを以て今般大和町……町三丁目元木本商店跡建物全部……して間も無く明治町二の一〇五……同日午前九時二十分頃光熙門行……

同仁水利の事業（上）

蒙利區域　本年九月廿二日正式に設立認可ありたる同仁水利組合の蒙利區域は平安北道定州郡の內大田面、古邑面、馬山面及び博川郡の內西面の四面に亘り關係里洞數十有五に達し其蒙利面積は實に四千百卅町武に達す東は大寧江支流長水灘江を以て境とし西は長浦を經て定州郡馬山面に境し南方一帶は海に接し遠く淸川江口を隔てゝ平安南道安州郡に境し北は鐵道線路を經て一帶の山嶽に連接する平坦なる耕地なり

一般の地勢　東端長水灘江より西端長浦に到る東西約四里の間廣く孤立の山岳を見ず地勢は坦々として廣濶且つ南端より北端に到る南北廣きは一里半狹きも十町平均廿二三町にして一般に北端に到るに隨ひ高く約三十分の一乃至二千分の一勾配を以て南方に傾斜し沿岸一帶土地低く滿潮位下約五六尺の處にあり爲めに防潮堤を築き潮水侵入の防止に努めんとするの設備を要す

耕作地現況　區域內に於ける畓の面積約四千一百町武は其の全部殆ど乾畓と稱する天水田にして僅に小溪流に沿ふ低地に不完全なる灌畓（普通畓）存在すと雖も其の面積は約二百町武に過ぎざるの狀態にして何等灌漑上の天惠を有せず唯一の降雨に據るの外なし隨つて水分蒸散防止の必要上深耕を禁じ唯表面を掻き均し種子を撒播し發芽除草中耕等兩三回にして降雨を俟つにあり而して其の種子は普通水稻種と異質の特別なりと既往大正三年以降大正七年迄の五年に亘る收穫量を平均せば潟畓一反步當り籾一石二斗乾畓一反步當り籾六斗の貧弱なるものなりしなり

事業の梗概　區域內の大部分は乾畓なるのみならず僅少の灌畓も亦灌漑の完全を期し難きを以て依然として現狀維持たらんか品種の改良、施肥耕耘の改良獎勵等更に行ふの由なく從つて產米の增加絕へて望み難きは勿論米作の不安定は想像以上にして遂に大正八年の如き一望四千町步の稻莖は全く枯死して一粒を得ざるの慘狀を現出したる旱害を繰返する必然の故を以て本組合は專ら蒙利區域の現在畓及開畓に適する耕地に對し灌漑を施設して產米の增加を計り蒙利區域內の福祉を增進せんとするにあり今組合に於ける敷設の大要を擧ぐれば左の如し

貯水池設備　蒙利區域の灌漑用水源池として大寧江支流長水灘江上流、定州郡納淸亭より約一里上流定州郡德達面德星洞の地を相し河床上高さ九十五尺の石造堰堤を築造し以て六億六千萬立方尺（約一億一千萬尺）の水量を貯溜し必要に應じては長水灘江に落水せしめ組合蒙利地に送水するものとす（新義州）

大田自彊會　愈々成る

大田自彊會にては十一月卅日午後六時より東本願寺に於て創立協議會を開きたるが出席者は大田官民有志四十餘名にして澁谷檢事開會の辭を述べ横山典獄免囚保護の內容及び經費の收支に付て說明する處あり終つて會則制定をなし會長には大田郡守理事は公州地方法院大田支廳に席檢事、大田警察署長、大田面長、大田刑務所典獄に委囑し評議員は大田面協議員、大田學校組合會評議員、區長等を會長より囑託する事に決し席上出席者より基本財產の寄附募集をなしたるに最高五十圓、最低十圓の範圍にて一同應募し千餘圓を得て午後十一時頃閉會したるが本會の發起人、贊成者を合せて百餘名に達したれば全部より寄附を得る時は約三千圓に達する見込なり（大田）

大邱府初會議

大邱府協議會員就職第一次の初會議は廿九日午後一時より府廳會議室に於て開き松井府尹議長席に著き開會を宣し議員席番號を抽籤にて左の通り決定
△一番李章雨△二番韓翼東△三番加藤儀作△四番山中通博△五番永井幸太郎△六番光成友三郎△七番阪本俊資△八番古藤音吉△九番大浦壽七△十番梁翼淳△十一番李鎭熙▲十二番岡本淺次郎△十三番鄭海鵬△十四番徐丙朝△十五番昔木重信△十六番吉武甲子男
席定まるや松井府尹は簡單に一場の挨拶を爲し來る十日執行すべき道評議員候補者の選擧に就いて注意する處ありたり（大邱）

大邱の物價　騰貴したのもあれば下落したのもある

十月中大邱商業會議所の調査に依る重要生產品廿六種中の價格に於て騰貴せるは林檎、梨、素麺、松薪、荏胡子、蘇子の五種、保合のもの牛脂、牛皮、煎餅、藥賃、牛骨の五種にして其の他の十六種は一齊に下落せり就中米粉米、小豆、牛肉等最も著しき下落を示せり又輸入品四十四種中騰貴せるものは纓飾、石油、打綿、晒しシーチングの四種にして保合のものは飲料水コンデンスミルク、食酢、半紙、美濃紙、マッチ、硝子、豆粕、陶器の額にして其の他は何れも下落せり就中電波金、鐵板、セメント其の他の建築材料は何れも下落し砂糖及び生金巾又一二期方低落を示し米價は十月初めに在つては廿七八圓內外を維持したりしも定期の不勢に應じ同月末には廿三圓を唱ふるに至り前途尚は測し難きものあるを以て當業者の警戒に依り手持殆ど皆無に……

木浦客月貿易　百廿六萬圓

十一月中木浦貿易額は輸移入七十三萬二千六百九十二圓輸移出五十三萬二千六百七十二圓合計百二十六萬五千三百六十四圓にして前月に比し輸移入の著しく增加したるは朝郵釜山丸の移入手續を同港に於て爲したるため約五十萬圓を加へたるに因るものにして之を除けば前月に比し却つて九萬圓の減少を示したり尤も輸移出に於て約十二萬圓を增加したるを彼是打算せば大體に於て景氣は稍恢復の曙光を現はせり（木浦）

麗電機械註文　點燈期は來三月末頃

過般紛擾を重ねたりし麗水電燈株式會社は此程に至り重役の改選を行ふと同時に機關汽機は大阪伏見田鐵工所及び川北電氣工所に注文し既に代金一萬五千圓を拂込みたる由にて機械到着は全部明年一月下旬を以て到着すべく遲くも三月末頃には點燈を開始するに至るべしと（光州）

桑園品評會　江原道にて

江原道の氣候は養蠶業に適するを以て年々養蠶家增加するは喜ぶべき現象なれども桑園の設備は少にして大部分は山桑により飼育する狀態なるを以て道當局は今回新に獎勵のため不日各郡に於て桑園品評會を開く筈なりと（春川）

物產陳列場の新築工事

咸鏡南道廳管理に屬する咸興物產陳列場は位置不便にして且つ建物頗る狹隘を告げ一般縱覽者の不便尠からざるを以て豫て咸興市街の中心地たる軍營通りに建築計畫中なりしが近く設計完成次第入札に附すべしと因に工費約二萬五千圓にして建坪六十坪總二階煉瓦建にして期限は明年三月中なりしと（咸興）

して在庫品は二、三千叺に過ぎず本月中の道外輸移出米二萬石外の豫想なり大豆は月初め十七八圓臺なりしも是又漸落月末には十四圓臺となり米同樣の觀を呈し輸移出略一萬石の見込みにて棉絲布は中旬に於て絲價三百圓を突破し稍活氣を呈したるも其の後金融緊縮に入りたると共に金融梗塞に依り漸次沈衰に陷りたる棉花は昨年に比し僅かに三分の一の安値にして取引不能の狀況なり月末に至りて冬物仕入等の需用ありたるも商家の金融を顧慮して格別著しき注文なかりしが如し（大邱）

公州消防演習

忠淸南道公州消防組は內鮮人の組織に成れるが十一月廿四日午前九時より秋季演習を開始し消防前旭町本町にかけて種々の演習をなせしが殊に目立ちしは旭町十字街に標假設をなし第一組第二組の堤灯落し競爭なりしが結局第一組の勝利に歸し壯觀なりき第三部長の講評保安課長の注意及び警察署長の番附等ありたるが演習中の動作並に消防器具の手入れ等成績極めて良好なりしと云ふ右演習終了後は數番のマラソン競爭ありて非常の盛況を添へたり（公州）

極峴驛成績　客月中の

十一月中極峴驛鐵道成績は總收入二萬五千二百四十一圓二錢此の內貨車收入一千二百十一圓九十三錢客車收入二萬三千六百八十五圓二十一錢雜收入六百四十三圓八十八錢にして前年同期に比し貨車收入二百六十二圓餘客車收入二千二百二十圓餘雜收入三十五圓餘何れも增加せり乘車人員は二萬七千六百九十八人降車人員三萬一千六百卅三人入場者二萬七千八百七十八名小手荷物發送斤數四萬八千四百四十五斤到着四萬四千六百六十七斤貨物發送百六十五噸到着四百二十九噸を算せり（仁川）

咸興面事務所

咸興面の事務所は慈惠醫院新築敷地に編入せられたるを以て去る一月より小野磯平氏請負にて工事を急ぎつゝありしが十二月五日迄には全部の落成を見るに至るべく從つて七日頃同新築事務所に移轉すべし而して來る十二月十日道評議會員並に學校評議會員の選擧は同新築事務所に於て執行すべしと（咸興）

木材輸出高

安東縣より天津方面へ向け汽船にて輸出したる木材は四月開航以來十一月の終航まで大連汽船十九萬連政記公司十七萬九千六百卅三連人和航業公司六萬二千百廿四連に達せり（安東縣）

兼浦の選擧違反　更に擴大か

兼二浦に於ける選擧違反事件は既報の如くなるが二十五日以來連日大檢事家宅搜查等行はれ二十九日中迄に內地人にして家宅搜查を受けたるもの九戶に及び新協議員某氏等十餘名は目下留置中にて取調べを續行されつゝあるが中新議員にて三名は既に贈賄を押收されたり其他有權者間にも多數の違反者を出す形勢にて最早動かすべからざるもの如し然して或は取調べの進行に伴ふては不件以外或不起訴の者を暴露する如き模樣にて兼二浦市民として年末に迫りつゝある事とて頗る愛惜されつゝあり（兼二浦）

五十萬圓を失費した　全南虎疫の總勘定

府面費及び國費を合して約五十萬圓を消耗したる全南道の虎疫は昨今全く絕滅し一名の患者をも有せざるに至りたるが今日までの發生患者總計は一萬三千六百六十七名にして內死亡者六千四百十九名を出し殘餘は凡て全治したるものなりと（光州）

鑛業技術員會議

慶尚北道鑛業技術員會議を來る六日より三日間道廳內勸業館樓上會議室に於て開く筈也（大邱）

大邱製絲工場では二千名の女工を解傭　陳情の甲斐なく

一日朝の大邱驛は彼等の出發やら見送りで頗る雜沓した

帝國製絲業者大會に於て絲價調節の爲め本年十一月末より明年二月十五日迄全國の製絲操業を一齊に休止すべき旨を協議せり然れども朝鮮は內地とは全然其の事情を異にするのみならず大邱は是等の工場に依つて辛うじ發展を助長せられ居れるが故に向後約三箇月の休業は正に當地の死活問題なりとて一般に憂慮され藤川知事、松井府尹等の斡旋にて過般東上の齋藤總督に右の事情を述べ總督より中央政府に交涉方を依頼したるも効なく事情の如何に拘らず決議を斷行すべしとの通知ありしを以て片倉朝鮮山十の三工場は右工場に使用されつゝありし約二千名の工女は一先づ解傭することゝなり大邱外各郷里に歸還せり同日大邱は一日午前七時及び同七時三十五分の二回に分れて家路に著け其の中にも多數なりしは金泉の百六十五名、密陽の百一名之に邱ぎ倭館の百名、鎭浦の六十四名、進永の四十三名の順位にして當日大邱驛は之れが爲め非常の雜沓を極めたり（大邱）

全南麥作不良

全南道に於ける本年の麥作收穫狀況は稀有の豐作なりし以外の昨年に比し不作にして各地共平年作より幾分の減收なりしが作付反別の增加によりて總出額に於ては昨年と大差なしと（光州）

奉天より

▲在滿鮮人問題は愈々重大事と相成候我が帝國のみに限らず利權を有せる支那は勿論表面正義人道を叫ぶ某國人等は盛んに此の問題に注意を拂ひ居り候、此間帝國の態度は他に比し甚だ不徹底にして遜色なきやと思はしむる處なくんばあらず是れ吾人の尤も遺憾とする處にて有之候
▲在滿鮮人に對する帝國の態度如何は直ちに日支の國交上至大の影響を及ぼすものたるは今更吾人の完言を要せず而して對內的に見れば帝國の朝鮮統治の上に多大の影響を及ぼすものにて有之候、此意味に於て國人も當局も共に宜しく今少し對鮮人問題に關し徹底的の活動開始を希望せずんばあらず候
▲最近我が鄕鎭駐屯軍の一部隊地山岳地帶に耐寒行軍を行ふや在奉天の英宣教師クックなるもの我が軍の行動を監視するかの如き態度を以て興京まで尾行し興京に達するや其滯留せる數日間に支那人を集め恰も我行軍部隊に非人道非正義の行動ありたるやに宣傳せりとの事にて候が該怪英人の行動に對し非常に憤慨になりたるものも之有候
▲勿論各方面に周密なる注意を拂ふは必要の事にては有之候へ共無暗矢鱈に神經を鋭敏ならしむるも考へものと存じ候と同時に餘りに樂觀に過ぐるも亦不可なるべくと存じ候、元來クックなる宣教師は興京城內に自己の住宅教會堂を所有せるものにて毎月一回は必ず興京奉天間を往來するものにして何ら今回我が行軍部隊が奧地に向ふ故に尾行したるものにては之無く候
▲其の或は行軍部隊の行動を目撃せんが爲めに其の日程を若干變更したるや否やは不明にて候が要するに態々尾行したるものにては之れ無く夫を恰も追跡したるかの如く早合點して神經に病むは賢明ならざるものには之無く候、されど漸次在米人の滿洲に於ける活動は顯著となり居候へば此の際安閑として彼等の活動に吾關せず焉式に納まり居らんとするも決して可と申すべきものにては御座なく候
▲彼の安東縣塞の某外人は云ふも更なり在滿鮮の外人宣教師中ともすれば面白からざる行動に出ずるものからやと聞く故に此方面より見ても常に相當の注意を拂ふの要あると共に經濟方面にも多大の計畫を包藏しての行動にあるやに傳へられ居り候へば何の方面より見ても常に彼等の行動に甚大の注意が肝要の事に之有候、是亦間接の鮮人問題の一つなるを得べくと存じ候

地方寸評

▲道評議員選擧も十日を以て執行選擧氣分と師走氣分の渦卷で全鮮久々一賑を呈せん
▲地方の不靈殆んど終熄人心漸く其堵に安んずとは先づ以て結構之れ强ち官邊の吹聽のみに非ず
▲假令不逞漢跋扈すとも夫れに怖れて退却する樣では心細い此際選良の進出杯ど迚も覺束なし
▲山口縣某村に朝鮮の鶴飛渡し里人瑞祥として喜ぶと不逞派朝鮮特產の鶴の商高を何と見る
▲香椎釜山商議副會頭公會堂設立計畫に付て大いに辯明す三氏須らく安意一致して可なり
▲釜山安東兩警察署長此程相前後に辭職す蓋し兩地は朝鮮の關門而も兩氏共功績を擧ぐ大に可惜
▲平壤は由來八ケ間敷所也氏常に黨派を作りて抗爭す要するに之れ中心人物の無き爲めか
▲平壤は縱斷而にして鎭南浦は横斷而なり故に前者は紛々として目立ち後者は容易に目立たず
▲結局平壤は自稱中心的人物四方に割據し從つて融合を缺く之二六時中紛爭の絕へざる所以
▲仁川商議副會頭川添三次氏に決定氏や資性溫籍和易而も非常に當つて風霜の概あり蓋し適材

在鄉軍人分會を中心に　銃劍術も參加

諸般の準備進める　仁川武道大會

來る十二日擧行を決せる第一回仁川武道大會は仁川體育協會主催我社仁川支局後援の下に既に着々準備を進め柔道、擊劍、大弓の三部は委員會を終つて目下各出演者の組合せ調査中なるが更に

在鄉軍人分會を中心として銃劍術をも新たに加へる事となり志氣益々旺溢せり之を以て其の出場人員を豫想するに優に三千名を超過すべく一度び此の壯擧の發表せらるゝや鍛へられたる青年の肉は躍り血は湧くの概ありて嚴に白衣の取著姿雄々しく鍊磨の道場に集ひ午後に竹刀を鍛して太刀風烈しく鐵腕を練り斯くて來るべき日の優勝を期すべく奮鬪せる有樣は如何に當日の盛況を見るべきか想に餘りあるものあり

空前の壯擧として全鮮の意氣を振興せしむるもの今次の大會の如きは非ず實に國民精神の發揚に無限の好刺戟と謂はざるべからず、主催並に後援者は此意味深き大會をして最も有意義ならしむべく周到なる注意を拂ひて準備を進捗せしめつゝあるが大會後に於ける武道獎勵の方法に到つては又別に大に期待する處あり青年の志氣振興に就ては協會は萬全の努力を惜しまず些の遺憾なきを期すべしと云ふ

分會と銃劍術　今回の武道大會に柔道、擊劍、大弓の三部を以て擧行の事は既に發表せしも仁川在鄉軍人分會の[illegible]會員の大多數を擧げて銃劍術の一部を加へ參加する事になり横田町事、吉木憲兵分遣所長等の斡旋にて龍山より銃劍術道具其他十數組を借受くる事に協議まとまりたるが此の參加組數五十組に達する豫定なるを以て更に一段の盛況を呈する事なるべし（仁川）

仁川武道大會
時日　十二月十二日午前九時
場所　仁川山手町青年會舘コート並ニ同大弓場
申込所　仁川體育協會（京城日報支局　電話三五七）
種目　擊劍、柔道、弓術
主催　仁川體育協會
後援　京城日報仁川支局

かぜを治し　ねつを解き　發汗　鎭痛の効力　强大なる　ジャシシ蛇印
安全第一のかぜねつ藥　アンチピリン丸
主効　◆かぜ、ねつ◆はしか◆はやりかぜ◆オコリ（マラリヤ熱）◆リウマチス◆頭痛其他熱病一切及熱の爲め疼痛ある諸症に特効あり
藥價二十錢より定價迄各種
滿七歲以下のコドモのかぜ、ねつ、には小兒專門解熱新藥　オイン　を服用するに限る
價二十錢、三十錢、五十錢、一圓　▲全國各藥店に取次す
本舖　大阪　東京　丹平商會藥房

（朝鮮囑託院）
池田注射液京城囑託院　本田病院　電話一四四二番　振替京城三三二八番
仁川同囑託院　壬生病院
釜山同囑託院　山口醫院
大田同囑託院　原醫院
兼二浦囑託院　大迫醫院

結核性疾患最新劑　池田注射液
適應症　肺結核（肺尖加答兒）、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、頸腺結核（ルイレキ）、痔瘻腺病質其他結核性諸症
右諸症の第壹期第貳期症狀は一〇、〇瓦入五本乃至八本の注射にて全治す
製造元　東京市芝區南佐久間町一ノ一　池田注射液製造合資會社
朝鮮一手販賣元　京城黃金町三丁目（本田病院）京城囑託院內　辻辰太郎　電話一四四三番　振替京城三三二八番

第貳回全鮮釀造品品評會で　忠醬油が　最高優等賞を頂きました　御禮のために
景品付　大賣出しをいたします
景品　小樽（九升詰）壹挺ニ付風呂敷壹枚　大樽（三斗六升詰）壹挺ニ付アルミ皿拾五枚
期間　大正九年十一月二十日より同年十二月二十五日まで
特約店全鮮各地確實ナル店ニアリ

火災十盜難＝損害幾何？
金庫價格は損害の何百分の一にも當りません御申越價格表進呈

其他手提金庫各程
京城本町二丁目
株式會社　熊平商店　金庫部
電話長六二四番・三一一五番・振替京城三二二番

滋養痰咳特効藥

美味滋養ノ間ニ咳痰ヲ治癒セシムル理想的製劑ニシテ主トシテ感冒ノ咳痰特發性喘息切喘息病ゑ旅行者講演家音聲家等ニ奇効アリ
發賣元　滋養糖キノミール本舖
京城本町一丁目一五
和光堂京城支店
電話一九九番

大西洋横斷飛行家ブ氏來朝

三十日未明横濱入港のルシヤ號にて大西洋最初の横斷飛行家ブラウン氏來朝せり（寫眞はルシヤ甲板上のブラウン氏）

債鬼に呪はれた 尹侯爵一家

『貴族喰ひ』の辛辣な手段

あはれ他郷に淋しく身を愼む侯の心事！

李王家の外戚侯爵尹澤榮氏一家が積り積る負債の爲め去る六月廿一二日の兩日に亘り京城南米倉町神宮茂八以下十三名の債權者に差押へ處分を受け明治天皇御下賜の花瓶一對や李太王殿下の御親書十二通まで

執達吏の封印に汚さる、に至つたとは既に周知の事實であつて侯爵は自分の不德から斯の如き不始末を來すに至つたは上に對し洵に恐懼に堪へない次第であると爾來只管謹愼中であつたが債鬼督促は彌が上に募り加はるので去る一月中子息弘燮氏を伴ひ二三の從者と共に北京なる親類の下に投じたの補館に想へ北方に近く何とか逃の著く處に成つたが遂く北京に在つて此の事を聞いた侯爵は一層痛心し以來一切の訪客を謝絶して身を愼んで居らる、さうである。然るに侯爵家の

二百万圓近い 借債に眼を突つ込んで大いに利を占め『貴族喰ひ』の綽名を持つて居つた○○銀行取締役某は本月廿六日飄然北京の隱宅に侯爵を訪問し尹德榮子の御機嫌を伺ひ同日○○○○の株券を僞造し啓河氏の保證の下に他の銀行より數萬圓を借得し逃走し來りたる事實を述べ只管其の取計を乞ふのであつたが侯爵は

既に世を謝して他郷に沈淪する境遇なれば奈何とも調停の方法なしと謝絶したれば○○○氏は二日間滯在の上南を指して出發したさうである。其の出發に臨み或る人が『君は之から上海に往つて假政府に投ずるのではないか』と質問した所○○○は慌てながら懷ろを押へ『飛んでもない上海に往つたら懷中を捲き上げられて了ふぢやないか……』と

淋しい微笑を漏らしたさうだ。然れど彼れが北京停車場から南行列車に投じたのは紛れもない事實ださうだ。

子息弘燮氏が 家門復興の爲め焦つて借散らかした結末は氏一家の不面目を招來せしに止まらず親戚李海昇侯爵家にも飛火して李侯爵所有土地は平壤寶勝久太郎に一分八厘の利で十五萬圓支那人豐盛榮に三ケ月に二割の高利で十三萬圓、若草町高橋久吉に月三分の利で（外に手數料五分）六萬圓

合計卅四萬圓を借り悉く尹侯爵家の用に供せられた爲李海昇侯は債權者の四圍攻を蒙り終に朴泳孝侯、尹德榮子、宋秉畯子の斡旋で東拓石塚總裁

甘い話ですか

砂糖は矢張り好景氣です

大日本製糖取締役 鈴木重臣氏語る

大日本製糖株式會社專務取締役鈴木重臣氏は一日夜下村總務兼官等と共に入城した用向は平壤製糖分工場を視察に來たと云ふ氏は車中に於て語る

私は六年前に來鮮したことがありますが拙作ですが一句を示すと

青く纏ふ高麗の山々　×××

これを以て私の朝鮮感想として頂きたい、私は砂糖屋ですから甘い話を聞かせと言ふのですか、砂糖の需要は依然として

婦人と家庭

婦人の修養

それは信仰を中心としたものであつて欲しい

婦人會員 安武ひな子女史談

高地で婦人界の最高の集會とし過ぎません。それでも鬼角そう知られゐる櫻楓會では定期の會合としては催されてゐません。いふ機會に遠ざけられ勝ちの家庭婦人にはどんなに意義ある事が、非にふれ因ある名士の一だらうかと思ひます。この精神などを聽いて會せられ、常にをあたゝむることいふ事は誠にい

婦人界 の啓蒙につとめてゐられます。つまりその一員について伺へば何分範圍が小さく、さしてこれといふ纏まつた程のこともりませんが、互により集ふて隔意なく日常の生活狀態から得る實際談など取りかはして一日を樂しく暮すといふだけで つまり

舊情を 温むるといふに過ぎません。

問題外 ですがこの處さなどは構な事だと思ひます。尤も虛禮を廢して、年末年始の禮など結ぶいふはつまり修養の足りない結果で、絶えず何事にも修養が必要だらうと思ひます。それに必ず法にも單な法と信仰から得る修養とありますが、何かそこに中心があつてほしい。宗教を中

戀女房後日譚（二）

警戒を要す處女時代

男から屢々誘惑の手紙

戀は惡の芽である

戀女房のヒロイン常子は信田家の一人娘として生れた。小さな時から内氣な性格で友達ごとする事にもお手玉をしても、いつも差ぢかんで計りゐた。

大勢の友達と 相共に賑やかに戲れるよりも唯一人一室に閉ぢ籠つて紙雛を作つたりお女郎人形を飾つたりして遊ぶのが好きであつた萬一叉親にでも叱られもやうな事があると、一室に隱れてと云ふ風であつた。彼女は小學校を卒つてから技藝學校に通つた。十四五の頃はさうでもなかつたが、十六の春を迎へる頃から、めつきり美しくなつて。

本町通りを歩 いても思はず若い男が振返らしめるやうになつた。眼鼻立ちが揃つて眞の美人と云ふ程ではないが、その麗やかな姿と淸しい眸と房々した濃い黑髮とは、どこか男を魅つける力があつた。花なら夕ぐれ只に咲く月見草か、五月雨の降る家の庭の一隅に匂ふびやうの柳にも譬へやう。家は雜貨業を營んでゐる。店には若い男もゐた、又二階には間借りをしてゐる

醫學專門學校 の生徒もゐた。けれど彼女はさうした男と言葉を交すさへ羞しがつて避けるやうに姿を隱した。男から言葉でもかけられやうものなら、サツと耳の根まで紅めて頸垂れるのが癖であつた信田の兩親は一人娘だけに蝶よ花よ、荒き風にも當てじと愛撫し、彼女が十七の春を迎へても『宅のはいつ迄斯うねんねなんでせう』と誇らしく

少女の十六七

といへば一輪の櫻に譬へられやう。處女の五體には一種云ふべからざる若々しい力が充ち溢れる。黑髮の匂ひ、肌の艶、紅の唇、宛ら曙の燃ゆるが如く花の咲き出づるが如く其の表情なり動作なりにも生々した時である。黑髮の匂ひ、戀の光で包まずにはゐかぬ時である。丁度、斯うした頃、信田の隣に金貸を營んでゐる松田と云ふ家に寄食してゐる青年があつた。

山口縣の生れ 色白の美男子で既に二十歳になる迄十數名の少女から戀され、其節操を蹂躙した事がある

其男の手紙を 時々肌に抱いたり又は枕の下に入れて寢たりした。戀は惡の芽である。それと感じた時わが手に刈り取らなければならぬのに、彼は其の芽の徒らに蔓るに任せた。

常子が十七の秋には、もう純な少女ではなかつた、三寒四温にすら京城を訪れても、戀に捉はれた常子の胸は、南國の春の樣に暖かであつた。

だと云ふ事が唯一の誇とする男であつた、彼は常子の風姿を見て、彼の胸を跳らした、そして或日機會を作つて、彼女に誘惑の手紙を送つた。常子は其手紙を戰慄して讀んだが、何故かそれを乘つるに忍びなかつた、二度目の手紙、三度目の手紙と度重なるに伴れ、常子は

雪中の討伐

原始的な民生活 肥後大尉の消息

龍山步兵第七十八聯隊より琿春に出動中なる肥後鐵二大尉よりの通知に

無盡藏で す、朝鮮の製糖事業に就ては今直ぐに可否を論斷し難いが概ね良好であります滿洲、臺灣の分工場の如きは先づ成功の域に入つて居ます兎も角今回視察の上に現はること思ふ

高値を唱

へて居ます全世界の需要に應じ切れぬからです、尤も臺灣には製糖會社が十一社ありますが此總年產額四百萬擔で價額一億圓以上を製出する狀態ですが販路極めて廣く帝國の領土内は勿論支那及瓜哇方面の需要に應じて居るのですから何程多量に製出するも先づ需要は

地知人に宛て左の如き消息ありし實況を見る樣だモウ大分雪も降つたらしい

前略先月十二日部隊に到着直ちに第一線に出動目下同地の東方○○里の地に在り日々賊の動討に從事致居候當地方の賊團は四分五裂遂に敢な共ま十里位宛稿遁は時に採用すことも不之候當地に居れば不自由など左も無く鮮人も嘗て候者の悉に有之（？）にも相場さいふもの無く土民は代償を受取るよりは物々交換を喜ぶ有様にて幾千年の古昔に立返りたる原始的生活を營み居り候向寒の候御自愛專一に候不一（十一月二十日）

阿片自殺

親に叱られた 口惜しさに

府内中林洞二九六海産物商梁東洙二男梁柱球（三）は酒癖惡く妻に對しては死ぬるくを口癖にして居たが剩さへ財產及營業も自由にならざる處からヤケ酒に身を持ち崩し數百金の借財があつた廿九日夜も妻に對し小言を云つた時實父が之を叱責したので大いに憤慨し多量の阿片を嚥下して卅日午前八時死亡した死體は實父に引渡された

見學の印象

壯烈な演習に心躍らせて 其日の幸を感謝する

京城 愛子

輝かしい太陽の光‼澄みきつた空の色‼それだけで、もう充分に私の胸は喜びにふるへるのでした。

新龍山三角地赤いお鳥居の前に集つた數百の婦人達は、今日の見學に對して大きい期待を抱ける如く緊張して、一同は時の至るを待ちました。正十時、一同はふむ足も輕やかに步をすゝめました。一片の雲さへ殘らぬ淋しいポプラの稍み右に、步兵聯隊を左に、坂なり下りして、やがて騎兵第廿八聯隊の營門をくゞりました。特に私達の爲に用意されし卓について、しばし休憩、原田聯隊長の御挨拶あつてからいよ〳〵乘馬演習がはじまりました。

馬は手綱と足とによつて自由に活動するこのお話、又實際を見物して、もの言はぬ動物をこれまでに仕込まれた苦心の程しのばれました。

軍人が馬を愛撫さるゝ事に今更らしく申すまでもありませんが、營内廢舍でも、新馬が放つた榻の中でも又刷毛持つて毛並の手入れする際にも、親の子に對するそれの樣な愛情の見うけられた事は泪ぐましい程でございました、何事か深く敎へられた樣な氣が致しました。

兵隊さんの大きいお茶碗に熱いお茶を頂いておいしくお辨當をすませましてから、高地より觀戰すべく側なる小山に登りました。仕切られた部屋に住み、限られた庭を眺め暮す身は自然の大庭園などになにか讃美した事でせう。コバルトの空のもと、やはらかい芝生の上に立つて、壯烈な演習に心おどらせたその時の幸を感謝せずにはゐられませんでした。やがて松の梢ごしに『〳〵』一々强く胸にひゞきます、血湖の流れを思ふまいと兩手を胸に組んだ婦人も一人二人目に入りました。

山一つ越にて漢江に面した丘上に地雷の爆破を見ました。すさまじい爆音と共に黑煙高く上り、砂上につくられた藁人形は忽ち姿かき消しました。化學の力、さても偉人なる事よと深く感じ入りました。

廣い〳〵練兵場、ひづめの跡生々しい假練場を横切つて道路に出ました。右に左に折れ曲りつゝ辿りついたのは滿鐵圖書館、館内を茶菓の饗應をうけて後、館内を一覽致しました。

行き届いた設備に氣持よい閱覽室、スチームの通つた暖かさだけでも人をひきつけませう。京城から少しく遠ざかつて居る事は遺憾でございますが電車の便を利用しましたらたやすく來られるでせうと思ひます。樂しい一日も暮れ夕陽の西にうすづく頃、豫定の見學は終りました。滿足の笑みを浮べて謝意を表し、館を辭すると共に解散致しました。

お‼何といふ嬉しい日だつたでございませう。

得られぬ機會にめでせう？又と得られぬ接し深い印象を殘す事の出來た此の喜び……若き日の思ひ出として永く〳〵胸にきざまる、事でせう。（終り）

く心のうちに修養はたやすく知らず導かれて行く樣な氣がします。信仰もつ方々はきつと共に自然のやわらかみと熱い心が湧いて燃えてゐられるのが他に見られないと感じがします。私共も每週一回づゝこの種の婦人會を催して同志の御婦人方と相より修養に資して居ります。

呻‼此の亂雜さ不潔さ

集合の果てた跡の公會堂

これでは誰しも嘔吐を催すであらう然らざる者は大いに反省して戴きたい

京城公會堂が建設されて以來、京城府民の活用と利便は何と大なる成績を擧げてゐることでせう。之が爲め市民の心理の上にも市民の郁あるがその反面に於て市民の公德の劣なる觀念が顯ると下劣で少なからず市居住觀念が顯ると下劣で少なからぬ明人としての權威を損傷するこの如何に絶大の域に達してゐるかを猛烈に曝露して居るのである

てで見るも不潔な影響を示して立ち去る者もある、最も甚だしい事はた吞を隱ける者ある。直ちに入口にある便所を使用せず其樓内に入る便利を使用せずを其樓内に入る者もあつて既に小便の用を足した形跡も多く散見せ

菩慕あつて成績を捉める鈍い野の下敗に紛々たる臭氣を止めるなき聞くさへ見るさへ嘔吐を催しさうなものもある

試みに公會堂で會合のあつた明日商業會議所の周圍を見たものは必ず飲食品が意外に投げ出されて散亂してゐるのを發見するであらう斯く具合で當の公會堂の管理者……商業會議所の惡簡たら〳〵なのも無理からぬことだが一紳士が公會堂に入場の際靴を取ると云ふのを聞いて『贅澤な倫致でも巴里でも……』と憤慨の餘り下品な言葉さへつたと云ふ事實もある

其事實を茲に列記するならば現に公會堂が公用されて以來何回入口に備付けの七八百の草履が今日に到つて二三百足行方不明となり、數を詰めた上等の花莚が四五枚紛失される等どう考へて見ても草履が步いて人間の步行が可能でない以上入場者の誰かが失敬したものと推斷される譯である

中には喫煙室の設備があるに關らず場内に於て煙草を喫し、甚だしいに至るゝ柿、平壤栗、菓子、南京豆等の殼を投擲し

全く京城の居住者が瓦玉混淆の生活上の禮儀に乏しい事を證する

新年文藝募集

本社は來るべき大正十年一月發行の本紙新年號を飾るため左の如く和歌俳句漢詩川柳等を懸賞にて募集す同好諸子の奮つて御投稿あらんことを規定其の他左の如し

▲短歌 『朝』 尾上柴舟選

▲俳句 『新年雜詠』 内藤鳴雪選

▲漢詩 『新年寄友』 高野竹隱選

▲川柳 『二次會』 剣花坊選

▲情歌 『歌留多』 編輯局選

▲漫畫 『新年に因めるもの』 編輯局選

▲規定 投稿は各種共一人五首以内▲用紙葉書▲原稿には住所姓名明記の事▲宛名は京城日報新年文藝係

▲締切 十二月十三日限

▲賞金 各種共一等（一圓）二等（一圓五十錢）三等（一圓）但し賞金は發表後一週間を經れば送呈せず

▲課題正誤 本課題中『和歌』新年雜詠、俳句『朝』とありしは『和歌』『俳句』新年雜詠の誤植に付前號より訂正

京城日報文藝係

ぬ

愛國婦人會役員

坍良囑託

愛國婦人會朝鮮本部にては幹部に於て本部の發展上各方面より役員を委囑する必要を認め本部長の推薦により新に左記夫人は朝鮮本部囑託又は協贊員就任したり

淨法寺ヒロ子、高澤たけ子、來濃部よしの子、瀧下メグ子、奧田ちや子、大野さく子、大野とくゑ子、大塚やまら子、小村とし子、寺尾たつ子、つれ子、木村たけ子、中村さく子、牧山惠諭子、山田ノブエ子、佐藤品子、加藤りき子、大垣いち子、佐藤鶴のぶ子、伊藤富士子、釘本すが子、梶原たま子、渡邊龍惠子、島崎とき子、杉本堅子、鈴木さみ子、村上房子、淺内さく子、鈴木よし子、中島濱子、松原アサ子、古城捨子、田村みね子

吉淸會淨瑠璃

吉清會

野澤吉清は去る八月以來旭町にて稽古場を開き居れるが今回其披露を兼ね來る六、七兩日午後六時より明治町蒲香園に於て發大夫大會を催す由語物次の如し（順序不同）

▲初日（六日）忠三（久江）梅由（旭）沼津（越廣）新膝（彩鶴）太十（桃玉）紙治（見十）太十奥（旭昇）寛（勝早、御殿（にしき）

▲二日目（七日）日吉（音枝）八陣（春日）岡崎（冠奘）赤垣（棹）野崎（一厚）八百屋（兒花）帶屋（源）三味線紋糸、奈良梅、吉清

お寺と教會

▲護法青年團例會 日蓮主義を中心として國家中堅の人士を造る目的を以て設立せる護法青年團は逐次發展の域に進みつゝあるが來る四日午後七時より本町四丁目本能寺にて例會を開催し役員の選擧を行ひ日蓮上人の法華經講話品の略解、團員の感想演說ある筈につき一般の來聽を歡迎すと

紹介

▲本町二丁目聯合賣出 市内到るところ年末歲分の賣出ひ初めた折柄本町二丁目でも例年の通り景品付聯合大賣出しを開始した、この同時に各店々に出入の客日頃に多くメ歐ゆ大繁盛の態、景品券は一圓毎に一枚宛、引換場所は不動產金融會社前

ペスト再發す

依れば一時小康を持續しゐたるペスト[illegible]地に出張檢診中なるが北緬地方のペストは[illegible]地方附近部落にも死亡者續からず北[illegible]

隔意無き懇談を遂げ

[illegible]寶停車場に防疫部を設け每列[illegible]車檢疫に檢疫を勵施しつ、あり

染病（鼠疫ならん）猖獗を極め此[illegible]不幸は露國村落内にのみ止らず[illegible]延びてはアルグン河畔の支那[illegible]シーズンこて危險極まり無く[illegible]ち傳染猖獗を極むるに至るべく[illegible]日本官憲は是を顧慮し目下防疫[illegible]

其の大倉町洋菓子卸商ミヤ商[illegible]店菓口より三十盛前後と思しき[illegible]强盜忍び入り同家使用の印刀を[illegible]武裝中の店員の窓陸により賊は[illegible]るご物音に目醒めた同家二階に[illegible]能ぬも射すして逃げ失くも逃走せ[illegible]

しお故人の緣故に因左記金額を寄附したり

▲新義州[illegible]木小學校同川上分敎場[illegible]▲京城[illegible]小學校（三百圓）[illegible]

七時三十分より南米倉町京城俱樂部に於て評議の結果京城在留有力者を顧問に推戴する事に決して十時三十分散會したり

設せんとしたる計畫中であるが劇場では西小門技藝學校所に西小門[illegible]

前途有望なる各種兵器なる當商會は文書通信にて詳細なる説明書を贈る

破格大安賣 各種空氣銃 好獵家の必要品部

ミルター式大島獵用　特廿五圓　甲廿圓　乙十八圓　丙十六圓
ポンプ式連發　特十廿二圓　甲廿圓
千連發銃身黑　特十二圓　甲十圓　乙八圓
千連發ニツケル　特十二圓　甲十圓　乙六圓
五百連發銃身黑　特九圓半　甲七圓半
同ニツケル　特十八圓　乙六圓
一號　し四二號　六圓
（本圖はミルター式）
無煙小島獵用ポンプ式保險附　特五圓　四圓半　三圓半
大形五連發　特九圓　四圓
同四十連發　中形四圓
彈丸一袋　添え川換送
料内地五十錢　海外八十錢
定價表進呈三錢切手送レ

大阪市東區上本町五丁目
キング商會 銃砲部
振替大阪一四一八五番

遂安出張所
遂安金融組合登記事項中變更理事鄭田三郎ハ大正九年拾壹月九日辭任シ同日左記ノ者理事ニ就任ス
遂安郡遂安面倉後里參拾七番地
五十嵐二郎
大正九年拾壹月貳拾九日登記
海州地方法院遂安出張所

輸出毛布事務所
東京市神田區黑門町
輸出毛布 只ノ三圓
古物や（キズ）物なら只遣る
戰時中より輸出毛布も盛んに輸出しつゝありしに一朝休戰と共に非常の不景氣に際し是等商品の輸出の道なく各倉庫に滯貨充滿し破産者續出の極に逐あらぬ惨状の極に達し當事務所に於ては其救濟方法として各倉庫業者と協定し破損品の毛布を受け優良擢大判の毛布白赤二種類を前記のヶ外只の二圓にて賣出す事となり必ずありふれた廣告と見ず御注文の方は直ぐ赤白の種類を明記し書留にて申込れたし直に代金引換小包送料實費で送る萬一御向の節は返金す

てんかん ヒキツケ
實にヨクキク家傳良藥を助らず兵庫縣明石市長仁堂の分つ返信料添申込有れ委しく知らす兵庫縣明石市長仁堂 補來所

内科 小兒科 村上病院
京城永樂町一丁目（商品陳列館前）電話六二一番
院長 醫學士 村上龍藏

純良カタン糸
船印　ワニ印
日本カタン糸株式會社製品
特約販賣店
京城 高木商店
同 玉植支店
同 丸二商店
仁川 南方本店
同 鬼頭本店

頑健

これ この通り
體力も 精力も 腦力も
本劑適應症
日本人の體質に最も適する 滋養強壯劑
大木五臟圓
東京市神田區鍋町大通
本舖 大木合名會社
振替東京四八〇
大阪東區淡路町一丁目
振替大阪七七九五

内科、小兒科 仁川仲町 高木病院 電話七一九番

龍山組代理店
食料品 文具紙 荒物 土管 其他日鮮人向日用品一切
蠶繭買入 漆器家具 金物 履物 鮮人向陶器 卸商
仁川新町 津田兄弟屋本店 長電話七六二番 振替京城三八九番
京城明治町貳丁目 津田兄弟屋支店 電話一三〇四番 振替京城三二八番

流感 たんせき ひきかぜ
淺田飴
しはぶきによくきく藥
本舖 東京 大阪 堀内伊太郎

北滿地方の大恐慌

十一日…に支那官憲…提出したる情報に依れば…四名の…蒙古部落 も脅かされ…

首相招宴の日には病臥中の内相も出席した

そして朝鮮問題に就て懇談した

と…感銘したことゞもを……

中樞院贊議連の車中談

中樞院贊議劉猛、朴重陽、鄭蘭教、韓龍奎、同副贊議申錫麟、金明濬、魚允迪、洪運杓、宋之憲、鄭丙朝、李晩奎氏等十名は松永書記官長、藤波總督府通譯官の案内にて先月十日京城出發内地視察中の所二日夜歸來した、一行が水原驛に出迎ふれば交々語る

『一行中に、久しく日本に亡命して居つた人もあり内地に内地人の友人の多い人達許りであるが近い人でも六七年遠い人は十四五年振りに渡往したので大分感慨が深かつた東京には九日間滯在したが毎日總理大臣、各大臣、銀行會社等の招待宴が續くので、一行はへとへとになつて了つた。總理大臣招宴の日には不快引き籠中の床次内相迄特に出席された、席上首相始め各大臣から朝鮮統治に關しいろいろ質問があり意見開陳があつた。中にも首相は併合の趣旨は何處迄も内鮮一家の實を擧ぐるに在り内鮮人に對し些の差別的待遇を設くべきでない、又朝鮮人たるものは朝鮮に於ける總督府の官吏たるに止まらず將來は内地に來て任官して貰いたいそれは恰度…内地の或る縣の人が其の縣の官吏たるに止まらず他の府縣の官吏に任官しつゝある…のと同樣である。と極く徹底的に推贊斡旋があつたのには最も感銘に堪へない所であつた。一行は東京視察後郡岡、名古屋等を視察し山田大神宮に詣で京都に赴き伏見御陵に參拜しまた大阪、神戸等を視察したのであつたが名古屋、大阪、神戸等には朝鮮人の勞働者が多いので其の作業や生活狀態などを細かに視察する所があつた内地事業家の鮮人勞働者評を聞くに其の能力は内地人と毫末も差異なく何れも其の勤勉振りに相當の敬意を拂つて居つた。大阪に於ける社會的施設即ち公設市場、勞働者宿泊所、勞働紹介所、細民に對する貸家、製造等に關する設備の行届いて居るには一行の感嘆措く能はざる所で神戸には趙某といふ朝鮮人で既に三四萬の資産を貯へて居る者がある此人は十年前内地に流れ行き大阪に到着した時は懷中の在金僅三十七錢であつたさうだが刻苦勉勵今日の産をなしたので在内地朝鮮人の模範と稱すべき人である。大阪で多くの事業家に會見して見ると何れも朝鮮の騷擾を誇大に解釋して居つて朝鮮に行くのは危險であるまいか、朝鮮に投資するのは冒險ではあるまいかと非常に危惧して居るので一行は其の妄想に過ぎざる事を力説し安心して投資せむことを勸誘したので先方の人達も稍意を解いたやうであつた』

簞食壺漿して行軍隊慰問

安東縣在住民の

朝鮮駐屯歩兵第十九聯隊長杉山大佐の指揮する混成枝隊は二日午後三時安東縣市内各所に宿營したるが三日夜入江領事は杉山聯隊長以下各高級幹部及支那道尹以下の高官を領事館に招待し在留民は將校を公會堂に招待歡迎の宴を張り下士以下は同日午前十一時より安東劇場に招待し酒食を饗應し餘興に筑前琵琶其他の催しある警備隊は五日午前十一時發臨時列車にて歸隊の豫定なるが同縣來泊の報あるや安東市中は活氣を呈しつゝあり（安東縣特電）

大型行李六個に充滿

詠進歌集る

勅題社頭の曉の詠進歌は昨今各府縣を始め朝鮮臺灣滿洲支那米國布哇等の在留邦人より續々宮内省に到着せる大型柳行李六個に充ち之が整理に忙しきが例年は十二月末日迄なるも本年は十五日を以て締切をなし同日より延着せるものは斷然沒取となる

セミヨノフ將軍京城を通過せん

旅順に向ふもの〻如し

セミヨノフ將軍は浦鹽出發元山に上陸し京城を經て旅順に向はんとするもの〻如く同將軍の京城着は三日夜或は四日夜ならんと尚三日朝せ軍參謀瀨尾榮太郎氏が釜山に上陸北行せるは之と何等かの關係あるならんとの説あり（釜山特電）

孔子樣に瞞された

日本の軍人は空を飛ぶ

と…國境の鮮人古老驚く

歸順申立で大繁昌

間島琿春方面に活躍して居た平松軍參謀と琿春事件勃發の爲め調査の爲め派遣されて居た山口憲兵隊長とは一二日琿春局子街を出發し三日夜七時著列車で何れも無事歸任した、途中迄出迎へると二人は對ひ合せ驚くクッションに疲れた身體を投げ出してゐたがお互に元氣の好い聲でやアやアと連發しながら交々語る『磯林枝隊前面の状況は依然として變化がない老黑山に立籠つてゐた馬賊の集團 も討伐の威力に縮み上り三々伍々琿春沿線を越へて密山地方に遁竄し今では影さへ認め難い又間島地方の不逞鮮人は陸續歸順を申し出るので支那は其の方に忙殺されてる又東枝隊前面の不逞鮮人も歸順を申し出て局子街だけでも六百名を超ゆると云ふ盛況だ、果して是等の歸順者が心から歸順 したものか否かは疑はしい、勿論中には今でも武器を擁して蠢動してゐるものも無いではないが、大抵の不逞鮮人は活路を歸順に求めてるらしい此際積極的の施設を要するは云ふ迄もない、其は教育とか衛生とか或は何とかで日本の眞價を知らせる事だ、彼等には恩威並び行ふ施設が肝要である、中には心から醒し善良なる日本臣民として國民の本分 を盡さうと自ら誓つてるものもある、間島地方はもう冬も最中で寒さは頗る嚴烈である。支那兵中には日本の威力が鮮人に徹底するので其鮮人を蔑視し、鮮人家屋の軒に國旗を揭揚してあるのを見て强ひて卸さしめたものもある、支那官兵に 對しては支那人自らが恐れて馬匪夫？と云ふきは車輛運賃が貰へぬのを恐怖して姿を見せぬ狀態だ、同地方一帶の支那人は官兵よりも日本兵を信頼し其の賴る心は非常に強いやうだ我飛行機も盛んに空中に活動してゐるが同地方鮮人は最初飛行機には 人が乘つて ゐないものと信じてゐた、ゼンマイ仕掛けで動くんだらうと云ひ合せてゐると人が乘つてゐるぢやないかと驚くのも尤もである、古老の鮮人は『昔で孔子樣は人間は地上を離れては何事をする事も出來ぬと被仰つたが、今日本の軍人が自由自在に空中を征服するのを見て孔子樣の言葉の僞りなるを知つた、飛行の自在 な樣を見て自分は死んでも滿足だと眼をショボくさせた事もあつた、それだけ低級なんだから施設宜しきを得ば、彼等は總て日本の施政を謳歌するであらう、これからの要は積極的施設の如何にある』云々

官報の新聞化

婦人子供にも讀めるやう

極めて平俗に編輯する

八十錢に値上げ

從來の官報は一般新聞同樣廣告欄を設けて次第に民衆化して來た官報は今後綱紳にも大改革を施し婦人や子供にも讀まれる樣極めて平易にすると共に來年匆々から從來六十錢の定價を八十錢に値上げし同時に全國各地に販賣店を設けて直配達する事の事であるが池田印刷局長は語る『昨年から官報に廣告欄を新設すると共に全國新聞紙上に販賣擴張の趣旨を廣告した結果極めて好成績で從來近々三萬部内外の發行數であつたのが急に一萬部からの激増で現在では四萬部から發行して居る、廣告料の如きも年額十二萬圓からの收入を算して經費の缺損を補つて居る狀態である併し逆も現在の定價では多少宛缺損して居るので來年正月から値上を斷行すると共に一府一般の人に官報を讀ませる爲め東京市内は各區に亘つて八箇所全國には各府縣に一箇所宛民間に販賣を委託して希望者に配達する事にした尚追ては雜報欄を設けて產業財政等の時事問題をも正しい事實を報道したいと思つて居る』（東京）

鮮人愛護

東洋親愛會の宣傳

神田の日鮮親愛會は今回東洋親愛會と改稱して一層鮮人愛護と支那人の後援に努力してゐるが昨今本邦在留者並に學生と日本人との間に種々な阻隔を來し親和上面白からぬ傾向あるを慨しこれを矯めんと『朝鮮人は我等の兄弟中華民國人はお隣の友人子供等は惡口を云ぬやうに』『貸家貸間の貼札に朝鮮人や支那人はお斷り日本人に限るなど書かぬやうに』『朝鮮人から頼まれた事は親切に世話をしてやるやうに』と云ふやうな個條を記した宣傳ビラ數十萬枚を市内各小學校生徒に配布し生徒の手から父兄に渡るやうに其宣傳につとめてゐる（東京）

一日迄の調査では女の方が多い

九州一の都會は若松

三大都市は何處？

國勢調査の結果は如何だらうかと國民が一樣に其結果を待ち侘んでゐる問題で國勢調査局では來る廿日頃迄に是非共全部を以て發表す可く全力を急いでゐるが今日迄既に判明した三府一道廿一縣の結果より見れば可成りに珍奇な事實が現はれてゐるので此の大正七年度の世帶調査と今度の結果とを比較すると先づ第一に眼に入るのは各縣の端北海道と西の國福岡縣が何れも人口減を示してゐる中に不議にも増加を來してゐる事である北海道が十八萬人、福岡縣が七萬餘人、一は新拓殖地として年と共に殷盛の境に進み一は全國一の不景氣の反影さがアリ〳〵見えるのである。極端に激減したのは大阪府の三十萬餘人は從來の調査の粗漏さを示しても明かに示された所である、次いで男女の數であるが是れも今日迄の結果に依れば從來とは正反對に總て女子は遙かに男子より多数を示し世界各國並にたる鳥取縣では女は男より一萬餘人

島根縣では約五千、茨城縣では六千餘多い實例を示してゐる他の府縣も同樣であるが又多少何とも觀察の世帶數と意外に東京府の戶數も少ないが石川縣の如き府縣の中には相當に現象が最も多い金澤市でも推して知るべきであらう都市の調査結果で分れば市と云ふ所であれば何れも大都市であつて京の都市でも三大都市と稱さるゝ大阪、京都、名古屋の三市はその中でも一番の三位を占めるもので又大都市とは一體の人口ある都市の事を云ふので、先づ大都市を限るは横濱の數だけで大阪の市の三大都市か何處かが三大都會の一つに値する都市であるが

大邱の火事

三日午前九時二十五分大邱驛前の邱安自動車部車庫より發火し全燒一戶半燒三戶にて同十一時鎭火したるが人畜には異狀無く原因目下取調べ中（大邱特電）

東洋畜産宿直斬犯人と活動した刑事▲上段後列右より井上刑事、平林刑事、前列右より申、李、崔の三刑事▲下段犯人右より李根植、徐永寬、朴□明

東洋畜産の宿直斬犯人

西大門署に逮捕さる

犯人は二名の朝鮮人

舟橋町の强盜も彼等

府内義州通東洋畜産興業會社の强盜傷人犯人慶尚南道釜山府寶水町（二）李根植（二）黄金町五の三八松金屋事（三）及當時本町二の一六さぬき屋事（二）市内通洞大當時當昌洞二（七）西大門李永寬（二）は西大門署に檢擧されたが三日午後永樂町二の一六さぬき屋雇人李根植の一振の短刀を以て十一月一日夜三名は光化門記念碑附近に集合東洋畜産會社裏手から侵入し同社員を物色中、宿直員に發見されて宿直員を兩名に打明け只管拳銃を手に入れんとして居たが得ず朴が濯役本町一の松井菓子商方李昌根（二）に三回で面却帽子は明治町和田商店方へ澤秀（一）に面却して居たが何れも發見され動かすべからざる證據を

平林刑事

は徐々聽進洞梅月軒で逮捕したが證據なく非常の苦心を爲し深夜迄訊問搜査に力めた結果犯行當時朴が着用した黑衣（血痕附着した物）は洗濯に出した物として見出した二十二日西大門署井上刑事は李根植犯人を逮捕し二十八日つた

人は否として判明しなかつたが

突き付け られたので

流石の犯人も遂に自白するに至つた

呑舟の魚には檢擧の手及ばず

東京市疑獄事件は政友會側は採消運動を行ひつゝありしが果然東京地方裁判所檢事局は高橋氏の收監を以て一段落を告げ全部檢擧に廻したるが阿部局長檢事判事主となり中島、川島兩豫審判事擔當にて取調べつゝあれて今後檢擧を見るも二三の醜類にて呑舟の魚には及ばざるべしと（東京電報）

犯罪事實

に就き聞くに徐は中央學校を中途退學した後市内各所飲食店に雇はれた事があつたが恰も清進洞西洋料理店梅月軒に出入中李根植と懇意になつた。然るに徐は拳銃一挺有れば兄の運動するセブランス病院醫師方に至り韓國假政府員だと稱して金二三百圓を借つた上に假政府に投じやうと朴明と懇意になり右の事情謀反氣を 起して居た矢 先、に朝鮮人と謀

松尾正夫

が見付つたので朴は直ちに一刀を浴びせ倒るゝ隙を重輕傷六ヶ所を負はせ一物をも得ず逃走したのである。越へて九日船橋町某方に侵入朴は家人に銃を被せ李及徐兩人が屋内を探し衣類外數點二十九點二百餘圓を强奪逃走した以來犯

軍隊の施療に好感

間島に於ける我が軍隊の施療は各地共殊に僻遠の地に於いて極めて好感を以つて迎へられ其效果の顯著なるに驚きつゝあり尚巡回的施療の行はれん事を一般に希望し居れり。

三都畫伯の作品大展覧會

本社來靑閣にて開催

來る十八、十九、二十の三日間

一粒選りの傑作揃ひ

東村日出男氏を事務取締役とする株式會社帝國美術協會（大阪東區谷町）は創立後日尚淺きにかゝはらず多年斯界に活躍せる東村專務の敏腕と

堅實なる

經營振りによりて特に多大の信を博してゐるが今回同事業を海外に擴張すると同時に純粹日本畫の趣味風格を宣揚すべく先づ京城の地に一大展覧會を開催することゝなつた

同會としては全く

最初の試

みでもあり且つその大趣旨が純日本畫趣味の宣傳にあるのであるから陳列の斷幅は三都大家を網羅し點數約三百、何れも一粒選りの作品と謂つて宜しく、而も其の作品が悉く最近作であると云ふとも同會の誇りである本社は同會の

趣意に贊

し又た其の必ずしも營利的ならざるところに信用を置いて其の後援を諾し、愈々來る十八日（下見）十九日二十日の三日間本社樓上來靑閣を開放して三都大家作品展覧會を開催する詳細の内容は追つて發表

仙人か俗物か（三）

冠岳山上の老鮮人

彼の正體は判明した

彼は池雲英其人である

老人は靑年時代を學問に費したさうして日本に遊學すること前後四回、支那上海に洋畫の研究をなすこと二年間であつたと云ふが遊學の半面には老人が畢生の志を抱持して居つた何物かが存在したに相違ない老人が明治二十六七年頃

日本の遊學

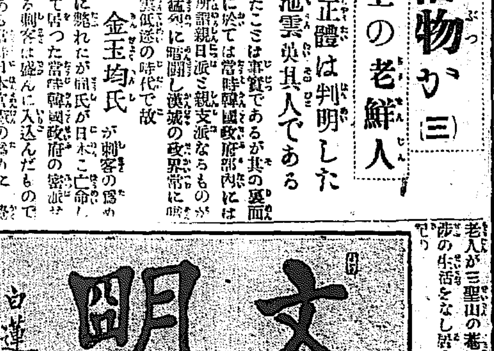
して居つた當時東京で知己になつたと云ふ現貴族院議員杉田定一翁の談だと傳へらるゝ所に依ると斯うだ『明治十五年、十七年、二十六年の三回に亘り日本に遊學したことは事實であるが其の裏面に於ては當時韓國政府部内には所謂親日派と親支派なるものが猛烈に暗鬪し漢城の政界常に暗雲低迷の時代で故

金玉均氏

が刺客の爲めに斃れたが同氏が日本に亡命して居つた當時韓國政府の密派する刺客は盛んに入込んだもので或る刺客は當時日本官憲の爲めに捕へられたる新進氣鋭の壯士として其名を池運永と云ふ青年學者があつた此れに生存して餘命を京城近郊に送つて居る』と云ふ

過去時代

を經て世を捨て、三聖山三幕寺に隱遁し雲霞を伴として仙人を氣取るやうに迄り



老人が三聖山の巷に世俗と沒交渉の生活をなし居るは果して仙人となつたのであらうか心中や如何にと問へば我に空淡舜の三あるのみと左の如うに書いた

青黃赤白黑之外空
甘醴苦辛醎之外淡
宮商角徵羽之外舜

署名する

を喜ばなかつた老人は更に記者の望みを入れて寫眞の如く『文明』と揮毫したが强つての懇談に遂に『白蓮』と署名した。茲に於て老人の正體は現はれた、元、雪峰と號し、後、白蓮と改め朝鮮現代の第一の漢學者として詩人。畫伯。書家の三拍子揃つた此ぞ有名なる池運英白蓮氏である文豪として

崇拜され

て居る目下某所の希望に應じて『日本進化論』及び『東洋同化論』の編纂に沒頭して居る、三聖山寂寺に氏の揮毫になつた、自然の岩石に塔が刻まれてある

釜山の强盜

一日の夜木も眠る丑滿時釜山目…が店員の頑强なる抵抗に出でた…

爲替貯金取扱時間延伸

廿一日から京城郵便局で

京城郵便局では歲末廿一日より爲替貯金事務繁忙期に於ける公衆の便利を圖り特に左の通り取扱時間を延伸すると云ふ

一、午後四時締切を午後五時迄に延伸
二、日曜日の正午締切を午後一時迄に延伸
三、十二月三十一日に限り午後六時迄延伸

多數の銃器を押收

九月中銃器彈藥を携帶し馬賊に參加し巡查駐在所を逃走せる元朝鮮巡查韓角俊が下社沙器洞に立廻り居るを聞知し探知し十二月一日夜歩兵下士以下五名は歩兵第七十五聯隊の上等兵以下十一名と協力し逃走當時の誘拐者二名と共に逮捕し押收物件はモーゼル式八連發騎銃一挺彈藥二〇を押收す

不逞漢二名を逮捕

一日午後三時平安北道龍川郡外上面大成洞にて不逞鮮人孫某外二名を逮捕しコールト式拳銃八連發二挺並に彈丸二十發を押收し目下嚴重に取調中

年末年頭にかけて宴會や親睦會は改裝せ
梅の家……へ
電話七三五番

僞替二重取

龍山漢江通七番地商山光次方同姓安吉（二〇）は去る七月二十二日南大門郵便局に於て十五圓の爲替を受取りたるにも拘はらず更に廿七日同額の電報爲替を受取りしが其後郵便局にては之を發見し屢々返却方請求せしも言を左右に托して應ぜざるより其筋に告訴したる結果安吉は京都にて俳優修業中を此程逮捕されたり

演藝

一橘ノ圓次郎 一好評

浪花館に開演中の落語家橘ノ圓次郎一行は腕揃ひで開演以來好評を博して居るが、就中圓次郎の舞踊、勝太郎の落語、少年助さんの蘇妙な一人相撲や琵琶入りの合奏其他何れも盛澤山であるから長夜の睡消しには何よりである

▲諸館

四日より吉田小虎丸の浪花節開演の筈であるが一行中にアイヌの美人ベルかも加はつて愛嬌を添へる出物目の讀物左の如し

▲萬久仁の花（北國）▲田舍月佐討（君子）▲小栗意記（浮良子）▲永府公記（兒月）▲三女の仇討（ベリカ）▲太公記（小若丸）▲武士道（小虎丸）

▲高砂座 四日自當也劇を開演中

◎浪花座

四日自當也劇左の如し

▲自當也太兵衛は尾形主馬之助（歐舞）▲領城あやめ太夫、女房お心ず（銀華）▲娘高根（玉太郎）▲自雷也姉澤（初之助）▲綱手、宮告太郎（麓之助）▲八幡庶六、潮田平馬（多見作）▲下女お虎、深見丹三郎、更科深雪之助（菊三郎）▲賤女越路後は張仙八、熊手屋惣四郎、高砂弓之助（雷三郎）▲大蛇丸（眼蓄）

▲正誤 二日本紙『戀から罪へ』中古市町材木商新田幸次郎方雇とありしは漢江通四永田茂次郎方の誤りに付訂正す

鮮滿專賣所
京城黄金町電車通
仝鐘路十字街
龍山三角廣場
釜山辨天町二丁目
群山東榮町
木浦榮町
元山本町二丁目
平壤道廳正門向
鎭南浦三和町
仁川宮町二丁目
大邱弓町停車場通
咸興本町二丁目
晉州大安洞
安東縣市場通
長春城内大馬路
奉天松島町
滿洲專賣所 大連岩代町若城町角 有田ドラッグ
朝鮮專賣所 京城南大門外電車通 有田ドラッグ 長電話二五六七◎振替京城四六七
發賣所 有田ドラッグ 大阪心齋橋筋本町
本舖 東京 大阪 有田音松 東京日本橋通四丁目
◎あらゆる治療を求むる効なき患者は必ず御一度來談あれ
分析料 百圓 進呈
歐米醫科大學 帝國大學 病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保証す若し前述の証言に違へる事を發見せる時は
◎淋病藥主薬は治淋劑とし梅毒藥主藥は驅梅内服藥とし醫藥學上最有効と確定し
有田請合藥
りん病 特別八円 並三円 送料十二戔
ばい毒 特別四円 並二円 送料十二戔
有田ドラッグにせよ 有田ドラッグにせよ

慶安太平記

第三十一席　小金井芦洲講演

…ると北條加搬の武藝者は何れも成功を夢見たんですが、金井半兵衞だけは誠にどうも危んだ、けれども多敵に制せられて揺ろなく大阪の大將となつた、慾へ陰謀露顯、事破れた時に追つ手の圍みを斬抜けて大阪天王寺迄引揚けて茲に切腹をした、『かねてより消ゆ行く身とは白灰のおもひ殘さで立つけむりかな』と詠んだ、これが金井半兵衞の辭世であります、それはまづ後年の事として、民部之助に於ては民五郎に別れ、生れた故郷は駿州の由井の宿へ立戻つて來ました、スルと最早兩親も相果て居りますし、勝うなく竈の親なり又幾父高松等の祈願を濟んで後再びこの宿を立出で、それから東北地方を巡りグルッと奧州仙臺附近から盛岡津輕あたりの界隈まで歩いて江戸表へ入つて來ましたが、どうも其頃ほひの江戸の繁昌と言つたら大層なもので、桐一葉落ちて天下の秋を知る、早徳川三代家光將軍の治世と相成つて四民泰平を謳歌する、千代田の城には一點の揺ぎもない、されば江戸の繁昌は嘗然なのでありませうが、大した勢ひで……馬喰町二丁目越後屋金兵衞と云ふ宿屋へ投宿をいたしまして彼所此所を見物をいたしまする、先づ第一番に淺草金龍山淺草寺の觀世音に參詣をして奥山の雜沓を見て、あれから廣德寺前を通り、東叡山寛永寺に詣で、御成街道から昌平橋筋向見附の盛り場を過ぎて其日は馬喰町へ戻つて來る、翌日に相成ると兩國の廣小路から橋を渡つて向ふ兩國、深川富岡八幡宮へ參詣をいたし、永代橋を渡つて鐵砲洲築地、芝口を經て芝の神明から三緣山增上寺へ參詣をするといふやうに日を費へて江戸市中を彼方此方と見物をして居ります、今日は今日こて掛つて來ましたのは麴町の山王[illegible]へ參詣をしてそれから赤坂見附を出て紀州の達磨門の所を四谷見附へ掛る、濠端へ付いて市ヶ谷八幡の所まで來ると、丁度祭禮の時と見えて何れの家でもずつと軒提灯が吊るしてある横町々々には太鼓を叩いて頻りに囃子立つて居るといふ實に賑やかな事『正ハ、ア、祭禮であるな、丁度好い一つ參詣をしやう』とお詣りを濟まして、再び濠端へ附いて牛込見附を往き過ぎやうとすると、向ふから來たのは年齡六十の坂も二つ三つは越して居りませうか、人品の殊に善い立派な武家者が卅四五にならうと云ふ婦人と、十七八になります娘、それに供と見ねまして男女が二人從つて居る　正『ハア大層立派な姿をして、可なり身分のある旗本でもあらう』と思ひながら、行の一行と摺れ違ふと、件の年老りましたところの武藝者がすッくと足を留めて　武『若しか違ふたら許して呉れるやう、其處へ往くのは民部之助ではなかつたかのう』矢庭に聲を掛けられて民部之助は驚き乍らヒョイと振返り、能く氣を落付けて見るとこれぞ故郷に於て文武の兩道を教授に預つた甲州浪人の楠不傳でございまする、思はぬ邂逅に　正『これは〳〵、何誰かと思ひましたら恩師でございましたか、變りました所でお目通りを仕りまして……如何にも民部之助にございまする　不『よくまあ無事で、偉う成人を爲なすつたな、故郷から江戸へ參つたらか　正『イエお物語り仕れば長うござりまするが、先年西南方を修業を仕りまして後又方向を變へて長花を廻り、此度は江戸へ罷り越しまして先達てより馬喰町に旅宿を定め江戸市中珍らしく彼方彼方と見物して居りますので……』

將棋新手合（完）

於神戸元町木見金次郎氏宅

平手六段　▲山木樵郎（四日市）

先六段　△溝呂木光浩（京城）

（圖は前號指手迄の局面）

△持駒　溝呂木　銀歩五

△五四歩▲四三飛△三七角▲四六歩△同角▲六四金△二四歩▲四三三銀△二三歩ナル▲同銀△三四歩▲二四歩△四五銀（ヘ）▲一四歩△三五歩▲一三銀△六五歩▲七四金△五五馬▲一二玉△七四歩▲二三歩△三五金迄にて溝呂木氏の勝

溝呂木六段講評

△（ヘ）四五銀打ち緩漫に見ゆれども有利なる勝局には確實なる指方也

忘年將棋會

年も愈々迫つた。日に隆昌の域に進みつゝある我が半島棋界、勇士の爲め溝呂木將棋所主催社後援の下に左記の日時及び場所に依り忘年將棋大會を開かんとす。我と思はんものは遠慮なく參加して戴きたい。

期日　十二月五日（午後一時より）

會費　金一圓五十錢（夕飯を呈す）

場所　明治町浪花館隣　米友倶樂部

賞品　五勝四勝三勝者の各部へ呈す、尚五勝者には我社より優勝メタル贈呈

御婚禮
其他御宴會
特別勉强致します
舊龍山　新白水
電話四六番

十二月五日

（舊曆十月廿五日）

▲日曜日▲丁酉▲九紫▲暗劍南方▲佛滅▲開

▼九紫▲他人困らせの事起り易く自ら成り難し新事悉く見合す
▼一白▲不名譽の事あり買つても損動かぬが安全の日
▼二黑▲好調の日諸事意の如く運ぶべく特に金錢上の問題に吉
▼三碧▲方針通達の日起業開店求職金談婚姻等何に用ゐても吉
▼四綠▲順調にして愉快なる日女子の獨立營業事業を企つるに吉
福自ら廻るべく目上に從ふに吉
▼五黃▲時流に逆らはざれば幸も凶ともなる日新事は控目が利
▼六白▲己が心懸次第にて吉と
▼七赤▲世間の誤解を招き易く我意を言ひ張る不可舊事は順調
▼八白▲元氣横溢心を正しく持ちて何事も利但宜進を戒しむ

支店經營者募集
一、經營地　仁川府
一、資金　壹千五百圓迄
右希望者ハ午後四時迄來店下され度詳細面談仕り候
京城南大門外　有田ドラッグ滿鮮本部

入院隨意
片山内科醫院
京城南山町二丁目六（天眞樓ヨリ西二軒目角）　電話一九五一番
片山信夫

浪界之美聲
當る四日初日午後六時開演
蓄音機でおなじみの「トンネル」
吉田小虎丸出演
外男女數名
壽館　電七八五番

株式會社第一銀行京城支店
資本金五千萬圓
積立金貳千五百萬圓
京城府本町二丁目　電話一八五番、六三一番　振替貯金京城一二七番
頭取　佐々木勇之助
支配人　竹村利三郎

良藥口に苦し
甘い葡萄酒の一杯よりも
少々と苦くとも
津村人蔘エキスの一杯を召せ
經濟にして効果數倍
即ち一擧兩得
朝鮮京城大阪町　津村兄弟商會
振替京城三五一一番　電話一四八〇番
電略（ツ）又は（ツムラ）　電話一八七〇番

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）
入院隨意
酒井婦人病院
電話一八〇〇番　一六〇番
酒井一郎

滿洲安東縣江岸通一丁目
日陞公司
安部油房製品一手販賣
豆粕豆油雜穀取扱
電話日本三貳・一九三・貳九五　支那一貳一　電略（ヒ）
振替貯金口座京城四二六番

豆粕豆油製造業
合資會社　安部油房
代表者　金井佐次

最も服用し易い錠劑の婦人藥
◎ミツワ婦人湯藥（みつわふじんのみぐすり）
百錠入　金五拾錢
製劑監督　理學博士藥學士　小平勳

適應症候
血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、膣炎、子宮内膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巢炎、姙婦並産婦急補。

主要成分（ブロームナトリウム、ブロームアムモニウム、ヨードカリウム、枸櫞酸鐵アムモニウム、纈草エキス、サフラン、川芎（詳細說明書記載）

婦人病の症狀と療法

血の道（ヒステリー）―神經が過敏になり、妄に興奮し、感情が變り易く、悲觀煩悶し、嫉妬深くなり、我儘になり、頭は重く或は痛み、顏色が惡くなり、時には眩暈がして、眼が見えなくなつたり、耳が遠くなつたり、平素好まぬ物を嗅ぎたがり又食べたがりして、胸苦しく、心悸亢ぶり、呼吸も促り、夜も眠られず、食慾は減り、便通は思ふ樣に無く、月經は不順になり、手足が冷える。斯かる場合には、精神の過勞を避け、感情の亢ぶらぬやうにし、ミツワ婦人湯藥を服むに限る。

冷性（貧血）―顏色が蒼褪め、唇や眼瞼結膜が淡紅色になり、僅に動いても呼吸が促り、心悸が亢ぶり、頭痛や胃痛を訴へ、往々耳鳴を發し、夜も眠られず、心身は疲れ、食慾は減り、酸い物を欲しがり、便は秘結し、月經は不順となり、足踝や眼瞼に浮腫が來る。斯かる場合には、精神及身體を安靜にし、過劇な運動を禁じ、牛乳、鷄卵、綠色の野菜類を攝り、滋養料としてミツワ規那鐵葡萄酒や複方肝油ドロップスなど鐵を含んだものを用ひ、藥としてミツワ婦人湯藥を服むに限る。

月經不順―月經が來ないで、鼻から血が出たりして、頭痛や腰痛があつて、胸苦しく、胃腸が害はれる無月經。月經のとき、初めから出血が多く、或は月經中出血が止まるやうになつては更に劇しくなり、非常に貧血して頭痛、眩暈、耳鳴等がして、ヒステリーに陷る月經過多。月經前から或は月經のときに、子宮が痛み、腰が吊り、下腹が重く、食慾が減り、頭痛がして、惡心や嘔吐を催し、心悸の亢ぶる月經困難。是等の場合には、靜に寢て居て精神を使はず、ミツワ婦人湯藥を用ふるに限る。

本劑の効能と用法

ミツワ婦人湯藥は婦人の體質に鑑みて、其の日常の生活に於ける精神的及肉體的異狀を豫防或は治癒する目的で調製したもので、鎭靜、鎭痛、緩下、下瀉、補血の五つの作用を具へてゐるから、以上の如き疾病に對して、奏効確實である。それに本藥は錠劑に製つてあるから、煎じたりする手數が無く、其の儘嚥下して後、温湯を飲めば宜いので、苦いとか辛いとか厭な味を感ずることが無くて、至極服み易いものである。

▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲
一、血の道の婦人
一、冷性の婦人
一、手足や腰の冷る婦人
一、神經過敏の婦人
一、感情の變り易い婦人
一、妄に悲觀する婦人
一、頭の重く痛む婦人
一、心悸の亢ぶる婦人
一、逆上る婦人
一、眩暈する婦人
一、眠られぬ婦人
一、貧血の婦人
一、顏色の蒼褪めた婦人
一、月經の滯る婦人
一、月經の多過ぎる婦人
一、月經不順の婦人
一、白帶下のある婦人
一、腰や下腹の痛む婦人
一、子宮病のある婦人
一、膣炎、喇叭管炎又卵巢炎の婦人

◎ミツワ婦人坐藥（みつわ・ふじんびやうのくすり）
六個入　金五拾錢
主要成分（プロテイン銀、ツメノール）（詳細說明書記載）

適應症候
白帶下、膣加答兒、子宮内膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巢炎。

月經中や産後の不攝生、感冒又は痳疾などから起つて、白帶下を洩らし、腰から股が吊るやうに痛み、又下腹が搾られるやうに痛みなどする種々の婦人生殖器病には、ミツワ婦人坐藥を毎夜一個宛挿入し、翌朝ミツワ硼酸錠を溶かしたもので洗ふと効がある。それに兼てミツワ婦人湯藥を内服すれば、効驗は尚一層著しい。

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲
一、白帶下のある婦人
一、子宮の痛む婦人
一、子宮病のある婦人
一、膣炎のある婦人
一、喇叭管炎のある婦人
一、卵巢炎のある婦人

小山田醫學士編　家庭治療法（全一册）郵券にて金五拾錢を拂込あれば進呈す。
振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橘町　丸見屋商店

毛髮を漆黑且艶麗ならしむる
小平理學博士推奬　冷壓製頭髮用純椿油
冷壓純粹　◎ミツワ椿油（みつわ・つばきあぶら）
定價　大壜金貳圓　中壜金壹圓貳拾錢　小壜金六拾五錢
內地以外は關稅運賃を加ふ

MITSUWA TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.
Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, and nourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet.
Price 65 Sen, 1.20 Sen and ¥ 2.00

試驗成績報告
一◎冷壓製ミツワ椿油
[illegible]
大正九年九月廿五日
◎ミツワ化學研究所
技師　理學博士藥學士　小平勳

（現品摸寫圖）

ミツワ椿油は普通の椿油と異り、冷壓法と云ふ全然進つた方法で搾取したもので、化學的操作を加へず、また混合物もなく、左の優秀なる特徴を具備してゐる。

浸透性　毛髮の組織に浸透して其營養を助け、漆黑ならしめ、赤髮白毛になり易き髮を除き、裂毛折毛等を生ずる虞がない。

不乾性　ミツワ椿油は特に此不乾性を以て毛髮を殊に艶々しく濡羽色に漆黑ならしめるので、本品を使つてゐる毛髮は、他の毛髮油を使つた時とは、其色艶は全く異つてゐる。

冷壓法　ミツワ椿油の製造法は絶對的に熱を加へないで、頗る強力なる壓搾機で搾取したものである。

純粹　ミツワ椿油は斯くして搾取したまゝで、些の混合物もなく、化學的の操作をも加へないもので絶對的に純粹なる品質、即ち比類なき浸透性不乾性の毛髮油である。

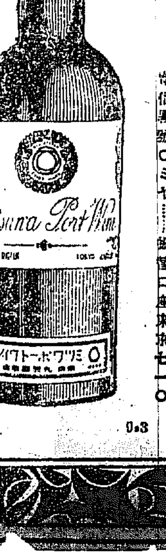
椿油が毛髮に最も適當した油であると云ふことは、古來から云ひ傳はつた定說であるが、それも性質のよい品質の優れたものでなくてはならない、毛髮油を使ふからは、是非純良なるものを使ふがよい、ミツワ椿油は漆黑を喜び濡羽色の房々とした毛髮を好む本邦人の爲に、特に品質純粹を期して製造されたもの故、毛髮の油はミツワ椿油に限るのである。

ミツワ椿油を基礎とせるコスメチック兼用固髮附
◎ミツワ固煉油（みつわかたねりあぶら）
定價　金貳拾錢

12-6

REGISTERED TRADE MARK
MITSUWA PORT WINE
MARUMIYA SHOTEN, TOKYO, JAPAN.

芳醇にして滋養豐富なる純葡萄酒を基礎とせる
美味にして佳香を有する四季の好飲料
◎ミツワポートワイン



ミツワポートワインは最新の學理と豐富なる經驗に基き、精製せるものである。本品の特徴は鮮麗なる深紫赤色を呈して、清澄透明着色又は爛水等の操作を施さず、特殊の美味佳香は何人の嗜好にも適應せる甘美の飲料である。常に適量を用ふれば、精神の爽快、血行の良好、元氣の充溢、動作の活潑、病苦の除去、病弱の恢復、體力の增進等に、著効あることは勿論である。又味覺及胃を刺戟するが爲に、食慾を進め消化を助け、消化物の吸收を促し、尚身體成分たる蛋白質の分解及消耗を節約する故に、疲勞を去り、衰弱を防ぎ進んで精力の旺盛榮養の佳良を來すものである。要するに本品は興奮、健胃、強壯等の効力を有して、人體活力の源泉として推奬すべき好飲料である。

發賣元　東京市日本橋區橘町四丁目　◎登錄商號　丸見屋商店
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇　電信略號〇ミヤ……郵便振替口座東京七一〇〇

0-3

棉花又々崩落の氣勢を示す

…に於いて執行したる棉花入札は…木浦…前記十七圓臺な…一日より十日迄…

潜水橋と船橋

江原道春川を抱擁する新延江の架橋につき十一月廿八日谷第一…る渡船場の跡に潜水橋と船橋こを架橋する事に決ぜるが竣工期は來年五月末なりと（春川）

安東驛のボヤ

…め僅少の損害にて…たり原因はボイラー…

不渡手形減少

京城交換所組合銀行間に於ける十一月中の不渡手形五十八枚四萬四千九百圓であるが之を累月の状況より見るに枚數金額（十一月は中島某二萬餘圓を出せる爲金額増進）共に減少の途を辿し大體に落付模樣を呈して來た

四月	一九九	一七八、九九、七九
五月	一四六	一四六、四〇二、四六
六月	一五一	九九、五二、五三
七月	一〇〇	七七、六八三、四六
八月	七七	六三、六五二、五〇
九月	八一	三七、二九六、八二
十月	五八	三八、四二、〇二
十一月		四四、九〇〇、五六

市場店舗引渡

京取所屬仲買人店舗十三軒は去る十月三日より建築に着手し居たるが愈々十二月一日工を竣り二日之れが引渡を了したり……

○日銀帳況　一日現在左の如し（千圓單位）

發行高	二二七、八三七
正貨準備	二二、九九三
發行餘力	九九、四三七
貸出高	一八五、七二三

○鮮銀券日報　二日現在左の如し

發行高	一〇二、三〇四、四七七
正貨準備	五二、四一四、七二三
限外發行	

財界閑話

二日の京株重役會の内容は二面にあるが……

株式（小波瀾）

前場は低落

後場引返す

付け安値より五圓方の奔躍を演じ舊株亦六十六圓

前場の乙部

前場内氣配

主要株歩み値段

三日受渡高

東亞煙草昂騰

銀塊市況（倫敦一日發電）

上海株況（上海一日發電）

紐育株況（紐育一日發電）

◆北濱見聞◆

銀安無反響

強氣の見解

一進一退か

京取金融　時價八掛　底利親切

京城北米倉町　信託部　櫻屋仲買店　電話三五六・二八五四

東京現株特電

京城現株市場出來値（三日）

株界片々

大阪株式特電

大連株式特電

安東株式特電

兜町だより

安東證券信託仲買人　原田株式店　安東縣市場通　電話八六番・四四〇番

米況（氣崩れ）

仁川期米　三日前場

當限は愈問題

先四十錢さ

米跡續いて廻著の手當

場面様變り

内地正米益惡化

安値又復五十錢

後場ヂリ押し

期米雜觀

驛屯土價格

京城穀物延取引

玄米　現物　大豆

前場商内

京城正米市場

白米ヂリ〳〵安

仁川正米市場

釜山正米特電

群山正米特電

の臺割れを演出　四五十錢安

東京期米特電

大阪期米特電

下關期米特電

各地期米特電

大阪三品特電

横濱生糸特電

綿糸新安値

小田原評定

浦汐國民議會

本府豫算審議

手形交換拂渡高

颱風警報

職業

特約店募集　大阪天王寺大道一丁目三九一八　豐國商會

謹近火御見舞　大邱府元町　加藤一郎

謹近火御見舞　大邱府元町　牧瀬伊左衛門

謹近火御見舞　大邱府元町　玉村書店

謹近火御見舞　大邱府元町　町田藥店

謹出火御見舞　大邱驛前　邱安自動車部

京日案内

ほねつぎ　仁壽堂

陸送　丸江運送組

女子外勤有給社員募集　有隣生命支部

◎英語科　各級補缺編入

倉庫貸　熊野商會

朝鮮料理　海東館

電話保證金融

春川行に賃貸車　京江自働車

ドライクリーニング

看護婦入用　島崎病院

店員採用　近藤運送店

代診入用

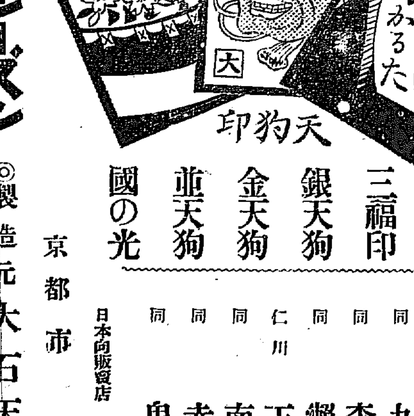
測量手貳名

製圖工貳名　山田工務所

砂利賣卸廣告　建築土工用砂利　約貳萬五千坪　所在地　大同郡大同江面（航空隊建設地直前）　右御希望の御方は左記へ御照會被成下度候　平壌府本町十番地（電話一一六）大和商會　平壌府港町百十八番地　横山三四次　室亭

朝鮮向花札

かるたのシーズン



◎花札は天狗印に限る◎

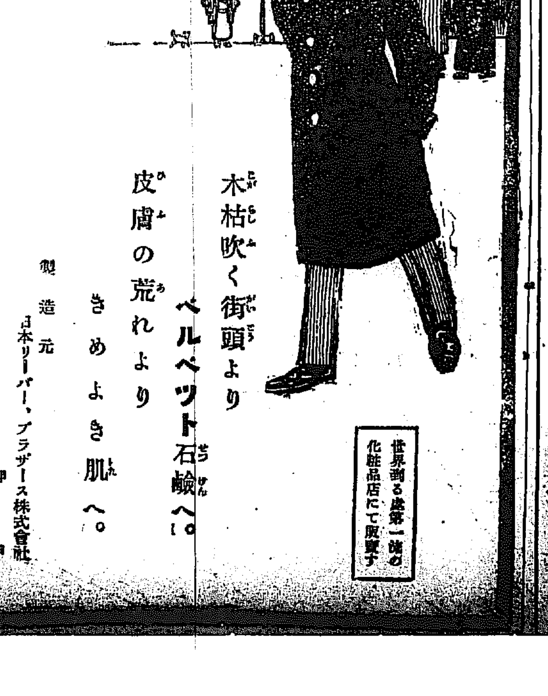
梅印　三福印　銀天狗　金天狗　並天狗　國の光

特約大販賣店　京城 玉植支店　同 丸二商店　同 森久商店　同 瀬戸勝商店　仁川 玉植本店　同 南方商店　同 赤松商店　同 鬼頭本店　日本向販賣店 杵屋商店

◎製造元　京都市　大石天狗堂本店

味噌の横綱　ほまれ味噌

ベルベット石鹸



木枯吹く街頭より　皮膚の荒れより　ベルベット石鹸へ。きめよき肌へ。

世界到る處第一流の化粧品店にて販賣す

製造元　日本リーバー・ブラザース株式會社　神戸

舶來人形印ミルク

赤ちゃんの泣てる聲は人形印ミルクをもつと頂戴と……申明りました。

曙（あけぼの）

德田秋聲 作　（挿畫）近藤紫雲

第十回

介抱人（五）

『お背中をお流しいたしませう』

『……』など云つて、お須磨は絢子の浴槽を出るのを待つて、媚びるように言つた。

『いゝわ』と、絢子も謙遜な態度で言つて、『背中なら誰にでも流させますわ』

『でも可いぢやございませんか』と、お須磨は言つたが、強ひて流さうともしなかつた。

絢子は少し離れたところで、斜ひにしやがんで身體を洗ひはじめた。

『ね』

『いつ頃お歸りになりますんでございますの』

『多分近いうちに歸るでございませう。もう上海あたりまで來てゐるかも知れませんわ』

『へえ、さうですか』と、お須磨は下品な調子で、『上海といひますと、こゝから何のくらゐでございますの』

『さあ、私もよくは知りませんけれど……』

『それぢやもう間もなくお着きになるんですね』

『は』

『お髪が好くていらつしやいますこと！』お須磨はまた歎美するやうに言つた。『それにお肌がお美しくて、ほんとうにお羨ましいようでございますわ』

『いゝえ』と、絢子は紛辭で應へたが、一々讃められるので、ちよつと煩く思つた。何だか裏長屋の女房たちが、洗湯で顔を合した時のようだと思つた。勿論お須磨の素性の好くないことも知つてゐたが、もつとお品よくはできないものかと思つた。

『でも旦那さまがお留守では、さぞお淋しくていらつしやいませうね』お須磨はまたそんな事を言出した。

絢子はちよつと嗜い目をして默つてゐた。しかしお須磨はそれには氣もつかない風で、

『もう大分長くあちらへ行つていらつしやるんですてね』

『やつぱり横濱から？』

『は』

何か言つても絢子が口數を利かないので、お須磨はちよつと話を途切らせてしまつたが、しかし絢子と親くでもしなければ何だか淋しいような氣がした。

お須磨とても別に好き好んで、文平のような老人の妾になるのが本來の望みでないのは判り切つたことであつた。勿論父が異ふのみならず、母がさう云ふ風な暗い生活をして來た女なので、女が節操を賣るといふことを、さほどの罪惡だとも思つてゐなかつた。で、好い加減な女學校へも一年ばかり通つたことはあつたが、若い時から料理屋の女中をしたこともあるし、また旦那取をさせられたこともあつた。良人一緒は旦那ともつかず、互に思ひ合つた男もあつて、其の關係が六七年も續いたのであつたが、お須磨の母のお爲からいへば、その男が娘のお蔭で飯を食つてゐることが氣に食はなかつたし、男から言へばお爲夫婦が娘を賣物にして、何か好い運に有つかうとしてゐるのが嫌でたまらなかつた。で、二人のなかは何時か疏遠になつて、今ではその男がどこにゐるかすら不明であつた。

お須磨にして見れば、そんなことをしてゐるうちに段々年を取つて行くのは、この上もない悲哀であつた。今は戀愛といふことよりも、生涯の問題を考へなければならなかつた。少しは嫌な思ひをしても、何か生活の安定を得るような方法を講じなくてはならなかつた。で、文平のところから、ふと來る氣になつたのであつたが、かうして良人の歸りを待つてゐる絢子の幸福な身のうへなどを見ると、自分の不幸が一層果敢なまれてならなかつた。で、彼女は何か彼か絢子に接近したくてたまらなかつた。

名刺 京城 太平堂 電話一七二番 振京三三六七番

純咸從栗 著荷 極大粒にして甘味甚だ頭く內地土産として得難き珍品 並に **平壤生栗** 大勉强廉價仕候 京城南大門通り四丁目 **朝日堂**

永樂醫院 內科小兒科 皮膚花柳科 院長 今村純義 京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

皮徽科專門 外科 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話一二五八番

川柳　劍花坊選

先生

佳句 仁川 肥後守
父兄會先生樣といふもあり
評 何でも無い叙し方だが、いかにも無智な父兄のある市井の鄉愁の姿になつて味が深い。

同 須南面 可 敗
見て惡い寫眞先生見てもよし
評 これはすこし理窟になつて面白くない。

同 全北 思案坊
先生を眞似て子供のよく叱り
評 好いにつけ、惡いにつけ、人の師となるもの、愼しまねばならぬ事を、小むづかしくいはずさらこの一句で盡きて居る。

●雜誌『群星』原稿募集 新年號 ●近々發刊さるべき雜誌『群星』は左の規定に依り目下原稿募集中である
●創作 二十四字詰三百行以内
●脚本 二十四字詰三百行以内
●雜感 二十四字詰百五十行以内
●短歌 一人十首以内
●俳句 一人十首以内
●音樂に關する記事
●美術に關する記事 共に二十四字詰百五十行以内
●締切期日 十二月十五日迄
●投稿先 京城府若草町一〇七 佐田京人宛

懸賞川柳募集

▲課題 『寒い事』『大掃除』『産』
▲賞金 天の句へ壹圓
▲句數 一人五句限
▲締切 十二月十五日
▲注意 京城日報社編輯局川柳係宛のこと、用紙は葉書に限る

●『寒い事』
例句 寒い事類を切られた人が來る（古川柳）
已が首眞錢でしめる寒い事（同）
●『大掃除』
例句 裝飾きの額を洗へば知つた人（古川柳）
彈きながら三味線運ぶ大掃除（同）
歐羅巴五年かゝつた大掃除（劍花坊）
煤の神春と秋とに追ひ出され（同）
●『産』（字結びも佳）
例句 親類が來る赤兒の鑑をこい（古川柳）
野良へ出る留守と一人で産み落し（同）
物産は似人間にた藥なり（劍花坊）

新刊紹介

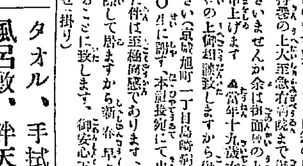
▲文章世界（十二月） 近代劇の話、小說中の戀愛、時闘の人等の外新文章の研究、短篇小說の研究等新しい作家の手に成る興味深い記事の（卅五錢東京牛込區矢來町新潮社）

▲近頃稍すに白線の有る學生が本町の某飲食店に出入するのを時々見る、聞けば彼等は其の部屋で一回二圓散財するさうである。學生の身で此の樣な事では將來が思ひやらるゝ、斯ゝることへの出入は學校當局に於いて絕體に禁じてほしい（愛校生）▲當年十九歲女樣に申上げます貴女樣には看護婦見習御希望の由當醫院（市內長谷川町岩田醫院）にも目下採用中ですが本當の御希望でしたら自筆の履歷書御持參の上大至急岩田醫院まで御來院下さいませんか余は御面會の上御相談申上げます ▲當年十九歲女より ▲MO生に謝す 本社長宛にて申こされた件は至極同感であります、年末に際して居ますから新春早々が行することに致します、御安心下さいませ（掛り）

入荷 タオル、手拭 風呂敷、袢天 カレンダー 京城明治町二丁目 厚司、酒具、雜貨、卸商 **富澤商店** 電話二〇二四番

聯珠檢勝案 第二回 正解發表

正解案第一圖



⑲大の後『いろ』の四追勝
⑱他に來るも同じ
⑰反對は『いはに』の四追勝
『ほ』⑬⑬の四追兩勝
⑭反對は㊅と打ちて㉔及
次は㉒の變化

演藝案內

大正館 中本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 電話八七三 一井町
十二月三日より特撰大寫眞 ◎喜劇『地中海のクラゲ』長尺 ◎こく劇『富豪即妙』長尺 ▲本派 ◎伯爵板垣退助傳 六巻 ……明治政界の秘密史 ◎大活利ケラディトル會社特作 ◎劇 女武者 全五巻 ……名譽なる花形女優イタリア、マンナ ◎天下一品尾上松之助の大傑作映畫 ◎舊劇『村雨雷太郎』一代記

壽館 本町一丁目 電話七八五
洛武月四日より 選界之美辭普智模テおなしみの吉川……

黄金館 黄金町 電話一六三七
十二月二日より三大寫眞公開 ……
△新派悲劇 龜甲組 全四巻
△大活劇 泰西人情 男を導く女 全五巻 米國ゴールドウィン會社特作
名優 エマーシュ嬢主演 說明者 泉春葉、小石田流花 賀川延一郎新撮影
八 新劇 烈女の千代咲 全五巻
……御保存被下度候 營業部

喜樂館 本町一丁目 電話九七番
○滑稽 猫の曲藝 ○滑稽ジヤガタラの財布 日活向島派第一部特作品
新派悲劇 怖へたる女 全四巻
……世界唯一大連續武俠的大冒險猛獸劇 ◎虎の足跡 全卅一卷 本映畫は米國西部及極東に關する……日活第一部特別製作品第二回替 ◎奇譚 有馬猫 全八巻

浪花館 明治町 電話一六〇番
◎二十三日より大一座 ……落語橋の小圓次、落語手踊同圓里、滑稽手品手踊同市樂、……

浪花座 本町五丁目 電話一〇六番
當ル十二月二日四の替り讀題 前狂言 欲討與合我 大詰 ……赤穗義士傳 赤垣源藏

虎の卷 色白くなる● 若き男女 東京 發行所 ……

はらにカタがマリ ウソシンラ…… 出來其他…… 京城…… 分…… 藥

クラブ白粉

美人となるクラブ白粉

お嬢樣も奥樣も美しい方は皆な此の

白粉の付け方

白粉を付けるには先づ生地を調へなければなりません、夫には

第一に 顏のアレぬカテイ石鹼と生地の美を增す日本名物**クラブ洗粉**とでよく顏から頸筋を洗ひますと、スベ〳〵と天鵞絨のやうな手觸りになりますから

第二に 皮膚の美を養ふ最新式のお化粧下**クラブ美身ゼリー**を其の上から塗り、（若し荒性の方ならば、一番よくきくアレ日燒止め兼用の美身料**クラブ美身クリーム**をゼリーの代りに用ひ、指先でよく擦込んだ後、濡タオルで輕く拭取り）ますと、生地がスッキリ整つて參ります。そこで

第三に 一番高尙で美しい艶の出る天下一品の**クラブ白粉**を掌に取り、指先でよく練つて付け、（襟は顏よりも少し濃くする事）、牡丹刷毛で白粉を延し、水刷毛でそれを均し、濡タオルでソッと押へて白粉を落付かせ、

第四に お顏にホンノリと櫻色の健康色を出す**クラブ頰紅**を目の下から頰へかけて薄く刷付けますと、花のやうな艶麗かな色艶が出ます、夫を一層高尙に落付かす爲め、

第五に最後に **クラブ粉白粉**をセーム革に付て顏に薄く打ち、襟はポッドに粉白粉を含ませて刷いた上を、セーム革で輕く打ちますと、高尙で美しい淑女式のお化粧が忽ちの間に出來上りますので、此の方法に依りますと白粉もよく落付き、お化粧の持も長うございます。

お化粧の順序
カテイ石鹼 → クラブ洗粉 → クラブゼリー → クラブ白粉 → 牡丹はけ → 水はけ → ぬれタオル → クラブ頰紅 → クラブ粉白粉 → 美人

日本郵船出帆（仁川出帆）
△大連大阪行 高砂丸 月 日正午出帆
濟州丸 月 日午前出帆
花咲丸 月 日 出帆
都合ニ依リ早發又ハ延期スルコトアルベシ 本船出港ノ一時間前ニ乘船アリタシ
仁川海岸町 郵船支店

共同汽船出帆
▲芝罘大連行 第二共同丸 十二月十一日
朝鮮鐵道主要驛にて取扱 阿波共同汽船株式會社 仁川代理店 野口 本町四丁目 電話二四 元山代理店 田口回漕店 京城取次店 南大門通 電話二七六〇番 河村運送店

尼崎汽船出帆
▲群山、木浦、下關、神戸、大阪行
赤城丸 十二月 日後五時
一心丸 十二月 日後五時
陽江丸 十二月八日 日後五時
▲印 船客御斷
仁川海岸町 電話五九 高杉回漕部

互光商會汽船出帆
元山、西湖津、新浦、城津、清津行 第三泰平丸 日後五時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 第一泰平丸 日後九時
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

朝鮮郵船定期 朝鮮郵船株式會社 電話二一三番、二二〇番
釜山出帆（取扱店大池回漕店）
新義州丸 十二月 ……
京畿丸、濟州丸、神祖丸、立神丸、雄基丸、清津丸 ……
元山出帆（取扱店吉田運漕合社）
京城取扱店 南大門驛前 ……

大阪商船出帆
仁川出帆（取扱店 ……）
木浦、群山行 ……
△石見丸 十二月 日後四時
△長良川丸 十二月 日後四時
鎮南浦行 天草丸 十二月 日正午
乙 …… 安平丸 十二月 日後九時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 宮島丸 十二月 日後十一時
上海行 基隆丸 十二月
歐洲行 南米行 濠洲行 ……
▲印 御注意 ……大阪商船株式會社 仁川支店 電話二〇二番
仁川 京城 內國通運會社 京城旅館 ……

大正九年十二月一日